

図書館利用ガイド2008

～初めて東京大学の図書館を利用する方のために～

東京大学附属図書館・
情報基盤センター



はじめに

この「図書館利用ガイド」は、新しく東京大学に所属された皆さんに、図書館およびインターネット上の学術情報へのアクセスをスムーズかつスマートに行い、快適な学習・教育・研究活動を送っていただくための道案内です。

東京大学附属図書館は、学生、教職員の学習・教育・研究活動を支援することを使命としています。本郷・駒場・柏キャンパスの総合図書館、駒場図書館、柏図書館は、主に「学習図書館機能」の中心的役割を果たし、約40におよぶ各学部・研究所の図書館・室を合わせて「共働する一つのシステム」として皆さんの学習・教育・研究活動を支援します。

大学での学習・教育・研究活動においては、「学術情報」と上手に付き合っていくことが何よりも重要です。

学術情報とは、学術研究のために必要な情報と学術研究の成果として生み出される情報の総体で、地域と世代を越えて伝達され人類の知的遺産として保存されるものです。近年では、図書や学術雑誌など有形の学術情報だけでなく、インターネット上の形のない学術情報も不可欠となってきています。

最も手軽に学術情報に接することのできる場所は、何といても図書館です。東京大学の図書館は全体で850万冊におよぶ国内最大規模の蔵書を有し、まさに「知の宝庫」と言えるものです。この貴重な知的財産を多いに活用されることを期待しています。

皆さんの大学における学習・教育・研究活動が実り多きものになりますよう、この冊子がお役に立てば幸いです。

東京大学附属図書館

目 次

はじめに

東京大学附属図書館早わかり

第1部：図書や雑誌へのアクセス～図書館を利用しよう～

1. 東京大学附属図書館のしくみ

- 1) 東京大学附属図書館とは 2
- 2) 駒場図書館・総合図書館・柏図書館 3
- 3) 部局図書館(室) 5
- 4) デジタル資料 7
- 5) 東京大学学術機関リポジトリ(UT Repository) 8

2. 図書館を使おう

- 1) 利用者登録：利用のための手続き 9
- 2) 附属図書館のホームページ 10
- 3) 図書館(室)のマナー 11

3. 資料を探そう

- 1) 書架で資料を探す 12
- 2) 東京大学 OPAC で探す 12
- 3) 資料を手にとる 18
- 4) 他の大学の資料を探す 19
- 5) 応用編：テーマ・内容から図書を探す 21
- 6) 論文を探す 22

4. 資料を使おう

- 1) 資料の貸出と返却 24
- 2) 資料の複写をする 27
- 3) e-DDS サービスを使う 28
- 4) 学外の図書館等を利用する 29

5. もっと便利に

- 1) Web リクエストサービス 30
- 2) MyLibrary 34

6. 困ったときは：参考調査

- 1) 図書館カウンター 36
- 2) 参考図書 36
- 3) ASK サービス 37

第2部：インターネットリソースへのアクセス ～「ネットでアカデミック」しよう～

1. コンピュータを使おう	
1) 学内にあるパソコンを使うには	40
2) 持ち込みパソコンを使うには	41
2. ネットマナー	
1) 著作権に関する事	42
2) 情報倫理に関する事	43
3) 電子ジャーナル等の利用に関する事	43
4) セキュリティに関する事	44
3. インターネットで情報収集	
1) まず GACoS(ガコス)にアクセス!	45
2) データベースで情報検索	46
3) 電子ジャーナル、電子ブックを利用する	52
4) Web サイトを探す	53
4. ユーザーサポート	
1) 情報探索ガイダンス	54
2) 「ネットでアカデミック」	54
3) データベースリーフレット	55
4) 「ネットでアカデミック on Web」	55
5) オンライン・チュートリアル	55

【付録】

1. 東京大学附属図書館(室)配置図	58
2. 検索 Tips	62
3. 用語集	63

注：使用されている画面例は実際の画面と異なる場合があります。

～東京大学附属図書館早わかり～

0 資料を探す前に：知っているとお感わない

第1部1. 東京大学附属図書館のしくみ p.2 第2部1. コンピュータを使おう p.40

1 図書・雑誌を探す



2 東京大学の図書館で図書・雑誌を利用する

キャンパス内の図書館を利用する

閲覧する p.24

複写する p.27

借りる p.24

返却する p.25

借りている期間を延長する p.25

貸出中の図書を予約する p.26

東京大学の図書館にない図書の購入希望を出す p.33

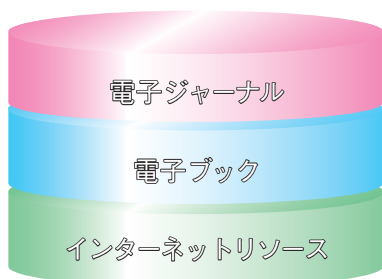
他キャンパスの資料を利用する

他のキャンパスへ直接行く p. 24 資料の複写を取り寄せる p.27

図書を取り寄せる(借りる) ※院生・教職員対象 p.24

他のキャンパスで借りた図書を、駒場図書館・総合図書館・柏図書館や所属部局の
図書館(室)で返却する p.25

3 インターネットで電子版の雑誌論文・図書を読む



情報収集は「GACoS」^{ガコス}から p. 45
UT Article Search p.47
E-JOURNAL PORTAL p.52
東京大学で利用できる電子ジャーナル p.52
電子ブック p.53
東京大学学術機関リポジトリ p.8
日本語図書の電子化サイト p.53

4 各種オンラインサービスを利用する

Webリクエストサービス p.30

図書館へ出向かずに、図書の予約・貸出
延長や資料の取り寄せ依頼などが可能

MyLibrary p.34

各種サービスやWeb上の情報を整理で
きる「あなた専用」のポータルサイト

^{アスク}
ASKサービス p.37

質問をWebで送れば、内容に最も適し
た図書館(室)からメールで回答

e-DDSサービス p.28

駒場図書館・総合図書館・柏図書館の雑
誌記事を、電子的に取り寄せ閲覧

5 東京大学以外の図書館を利用する p.29

他大学の図書館等から資料の複写を取り寄せる

他大学の図書館等から図書を取り寄せる(借りる)

他大学の図書館等へ直接行く場合の紹介状を発行してもらう

お申し込みは所属部
局の図書館(室)へ

第1部 図書や雑誌へのアクセス

～図書館を利用しよう～

「レポートのテーマの資料を探したい」

「好きな作家の本があるかどうか知りたい」

「あるトピックに関連した論文を読みたい」

そんな時、図書館に来てみてください。

貴重な過去の文献から、最新の学術動向を反映した論文まで、幅広い資料をそろえて、あなたをお待ちしています。

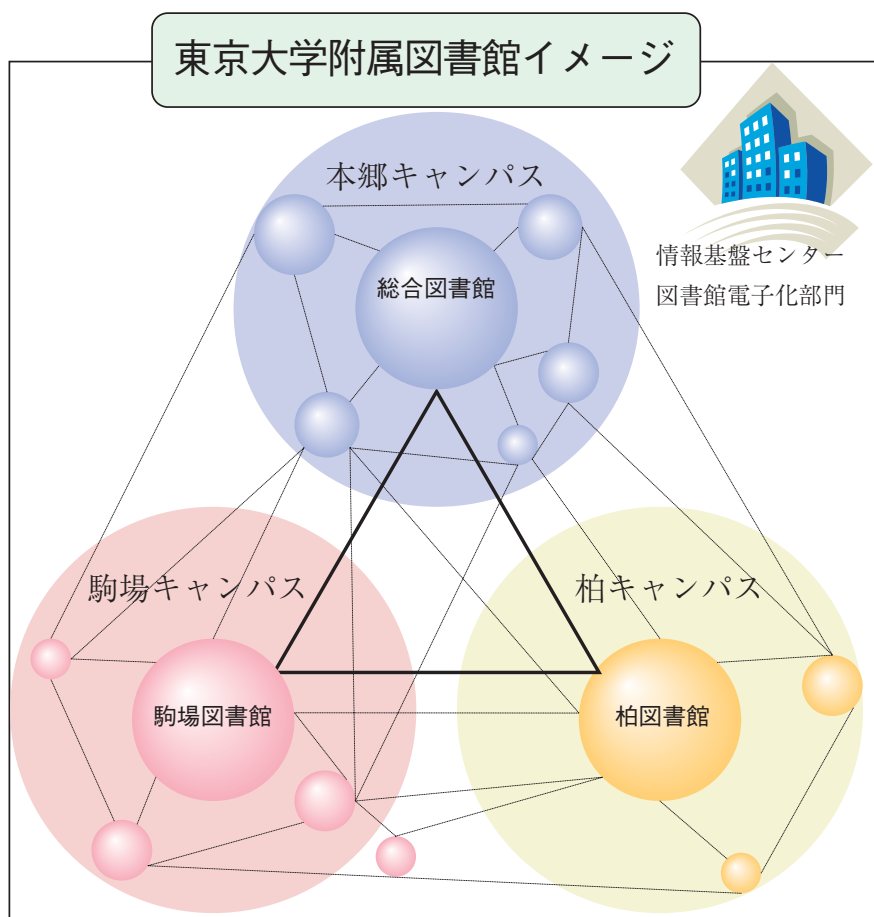
第1部では、東京大学の図書館についての案内をはじめ、自分が必要な資料を手にとって利用するためにはどうしたらいいかについてガイドします。

1. 東京大学附属図書館のしくみ

1) 東京大学附属図書館とは

東京大学には、駒場キャンパスに駒場図書館、本郷キャンパスに総合図書館、柏キャンパスに柏図書館があります。さらに各学部や研究所に約40の部局図書館(室)があります。これらを総称して、「東京大学附属図書館」と呼んでいます。各図書館は3つのキャンパスやその他の地域に点在しており、相互に協力して附属図書館としてさまざまなサービスを提供しています。附属図書館全体として、約850万冊の図書・製本雑誌と、約14万種類の雑誌を所蔵し、年間約20万冊増加しています。

1. 東京大学附属図書館のしくみ



各キャンパスの中心となる図書館である駒場図書館・総合図書館・柏図書館は、本学における学習支援機能の中心としての役割も果たしています。一方、学部・研究所の図書館(室)は、それぞれの特性に応じた学習支援機能と研究支援機能を備えており、部局図書館(室)と呼ばれています。また、本学の情報基盤センターにある「図書館電子化部門」も附属図書館と一体となってサービス活動を行っています。

2) 駒場図書館・総合図書館・柏図書館

●駒場図書館

駒場図書館は、駒場キャンパスの拠点図書館として教養学部学生をはじめ総合文化研究科の大学院生・教職員を中心にサービスする図書館です。蔵書は約56万冊、学術雑誌は1926タイトルで、閲覧席は1064席、メディアパークには情報基盤センターのパソコンが53台、ビデオや海外TV放送(CNN/BBC)など設備も充実して、幅広い分野の学習用図書と自習環境を用意しています。

駒場図書館全景



平成14年10月に開館。真っ白な外壁を斜めに横切る縦長の窓、自然光が差し込む光廊下や、開放的なラウンジ等が特徴です。3・4階の窓際の席からは新宿方面の夜景も楽しむことができます。

駒場図書館館内



<http://lib.c.u-tokyo.ac.jp/>

●総合図書館

総合図書館は、本郷キャンパスの学生・大学院生・教職員を中心にサービスする図書館で、蔵書数は約120万冊、閲覧席1144席です。南葵文庫、霞亭文庫、鷗外文庫等の多くの貴重なコレクションや、国際機関資料等を所蔵しています。

総合図書館全景



関東大震災の後、アメリカのロックフェラー財団からの援助を受けて昭和3年に再建されたものです。図書の背を模したとも言われる建物正面のデザインや、玄関から3階までを貫く赤絨毯が敷きつめられた大階段、貴賓室(現閲覧室)の調度等には、東京大学の歴史を感じることができます。

総合図書館館内



<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/sogoto/>

● 柏図書館

柏図書館は、柏キャンパスの大学院生・教職員を主なサービス対象とし、平成16年度に開館した新しい図書館です。自然科学系の学術・研究図書を中心に約3万冊の開架図書を所蔵しています。館内にはコミュニティサロンやメディアホールなどの施設もあり、柏キャンパスにおける交流施設としての役割を持つとともに、地域への積極的な貢献も目指しています。

柏図書館には100万冊相当が収容可能な自動化書庫が併設されており、自然科学系学術雑誌バックナンバーセンターとしての役割を果たしています。現在約25万冊、1万4千タイトルの自然科学系雑誌バックナンバーを所蔵し、これらの雑誌記事を電子的に提供する“e-DDS”サービスを行っています。

柏図書館全景



明るく開放的な閲覧室からは、柏の葉公園が見渡せます。

柏図書館館内



<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/kashiwa/>

柏図書館自動化書庫



3) 部局図書館(室)

学部・学科・研究所の図書館(室)を部局図書館(室)といいます。それぞれの学部・学科や研究所に在籍している利用者(学生や教職員)を主なサービス対象とし、各分野の専門的資料を収集して、より高度の研究をサポートしています。以下に約40ある部局図書館(室)の中からいくつかをご紹介します。

●経済学部図書館

経済学部図書館は、赤門を入れて右手の建物(赤門総合研究棟)の3階東端にあります。蔵書数は約73万冊で90年近い歴史を有しており、経済学関係では国内屈指の図書館となっています。

蔵書には、新渡戸稲造先生寄贈の「アダム・スミス文庫」に代表される洋書コレクションや、社史・団体史、企業資料、内外の統計資料等があり、資料の体系的収集・保存・公開に取り組んでいます。

また質的に日本銀行に次ぐと評される古貨幣・古札のコレクションを所蔵していることでも知られています。

経済学部図書館館内



アダム・スミス文庫



<http://www.lib.e.u-tokyo.ac.jp/>

●医学図書館

医学図書館は、日本における近代医学のモデル図書館として、1961年に建設されました。その場所は医学部と病院の間に位置しています。2007年度に耐震改修工事が行われ、2008年春に新装開館します。蔵書は約27万冊、所蔵雑誌は約5600種類。医学・看護学系のオンラインジャーナルやデータベースの充実も図り、全学に提供しています。また呉文庫、三宅文庫、ワルダイエル文庫などゆかりの医家による文庫コレクションのほか、明治・大正期の医学部卒業アルバムや古医書、絵巻物など医学史上貴重な資料も多数所蔵しています。

「解体図(彩色)」(慶応4年(1868年))



巻頭に収録された腑分け場の描写。当時の解剖現場の様子がわかる。

医学図書館外観(耐震改修工事前)



<http://www.lib.m.u-tokyo.ac.jp/>

●大学院教育学研究科・教育学部図書室

大学院教育学研究科・教育学部図書室は、旧文学部教育学科の資料を引き継ぎ、教育学を中心に哲学・心理学・社会学・身体諸科学・図書館情報学等の資料を収集・提供しています。このうち、富士川文庫（江戸後期から明治期の教科書や教育関係資料）は電子版貴重書コレクションとして公開しています。

メインカウンターは教育学部4階にあり、書庫が4階と地階に分散しています。また、2007年開設の医学部1号館書庫にもカウンターがあり、主に戦前の和洋雑誌や教科書等を配架しています。

<http://ikuto.p.u-tokyo.ac.jp/>

●大学院数理科学研究科図書室

数理科学研究科図書室は、駒場Iキャンパスの南東、数理科学研究科棟1階にあり、研究科および理学部数学科に所属する方へのサービスを主体としています。

図書室は2006年3月の増築で1,200㎡から1,500㎡へと広くなりました。現在図書約13万冊、雑誌1,500種弱を所蔵しています。蔵書は学内の方だけでなく、広く国内外の数学関係者に多数利用されており、このことから資料の充実ぶりをおわかりいただけるのではないかと考えています。

矢内原公園の緑が見える閲覧席(2階)



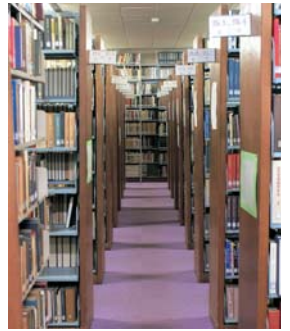
<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/library/>

各部局図書館(室)の所在場所と連絡先については巻末の付録を、利用方法の詳細については各ホームページをご覧ください。

<富士川文庫> 松井惟利通解小学入門



閲覧室



閲覧席と雑誌書架(1階)



室内は比較的ゆったりとしたスペースで書架・閲覧席が設けられています。研究棟の向かいに位置する矢内原公園を臨む席もあり、落ち着いて数学書と向き合いたい方には絶好の環境です。

4) デジタル資料

附属図書館で所蔵している貴重資料の中には、デジタル化されオンラインで閲覧できるものがあります。ここでは、そのうちのいくつかを簡単に紹介します。

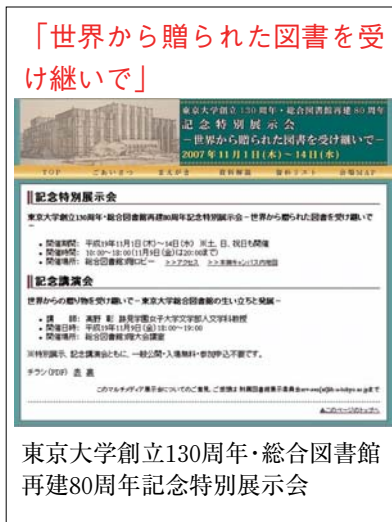
●古貨幣・古札画像データベース【試行版】



経済学部図書館では、所蔵する古貨幣(約12,000枚)、古札(約25,000枚)を順次デジタル化し公開しています。現在は約16,000点について、データベース化が完了しており、古貨幣・古札の検索と対応するカラー画像の閲覧が可能です。同様のデータベースは、他にあまり例が無く、特に東洋の貨幣、江戸時代の藩札のデータベースとしては、質・量ともに世界的規模を誇ります。

<http://www.lib.e.u-tokyo.ac.jp/shiryoko/kahei.html>

●マルチメディア展示会



附属図書館では、毎年、全学で所蔵する貴重な資料を学内外の皆様にご覧いただくため特別展示を行っています。マルチメディア展示会は、この展示会に使われた資料の解題とサンプル画像をインターネット上で公開するものです。1994年の展示会から現在までの毎年の展示内容を見ることができます。2007年には「東京大学創立130周年・総合図書館再建80周年記念特別展示会－世界から贈られた図書を受け継いで」のマルチメディア展示が追加されました。

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/tenjikai/>

●医学図書館デジタル史料室

医学図書館では、医学図書館史料室で所蔵している貴重資料の一部を「医学図書館デジタル史料室」としてインターネット上で公開しています。巻子は所蔵リストのみ(画像は非公開)ですが、冊子は「解體新書」「重訂解體新書」「古今医按」「増補改正譯鍵」の4タイトルについて、全ページの画像を掲載しています。

<http://www.lib.m.u-tokyo.ac.jp/digital/index.html>

「重訂解體新書」杉田玄白等訳
大槻茂質(玄澤)重訂(天保14年(1843))

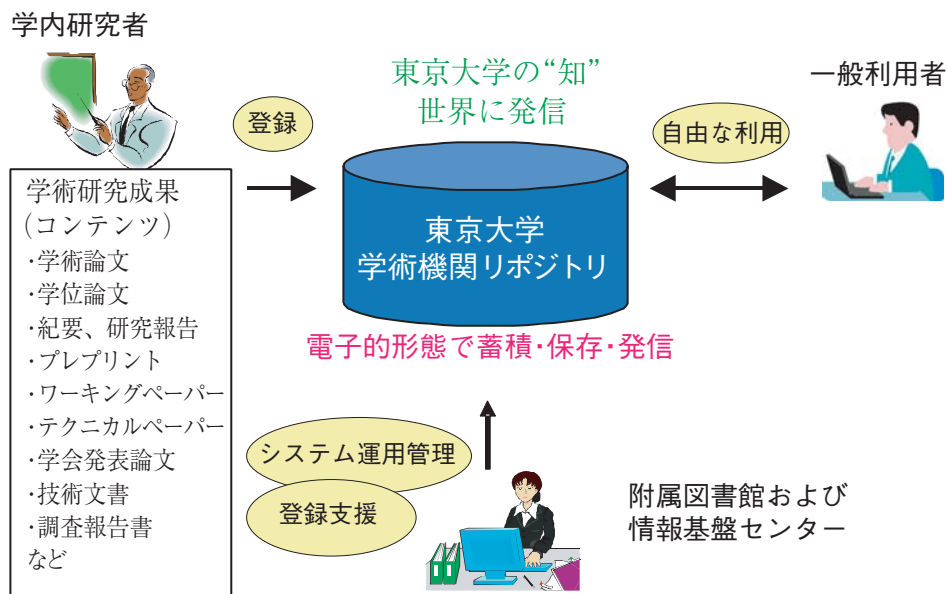


5) 東京大学学術機関リポジトリ (UT Repository)

附属図書館は、本学の学術研究成果の発信にも取り組んでいます。東京大学学術機関リポジトリ (UT Repository) とは、東京大学で生産されたさまざまな研究成果を電子的な形態で集中的に蓄積・保存し、学内外に公開することを目的としたインターネット上の発信拠点です。

研究成果は、学術雑誌論文をはじめ、学位論文、紀要に掲載された論文など、さまざまな形で発表・公開されていますが、こうした“研究成果”を簡便かつ迅速に公開する手段として、いま学術機関リポジトリは注目されています。

図. 東京大学学術機関リポジトリ概念図



現在、附属図書館と情報基盤センターでは、各部署の協力のもと、さまざまな研究成果の収集と UT Repository への登録を進めています。

世界には、既に1000を超える学術機関リポジトリがありますが、UT Repository への研究成果の蓄積は、東京大学の構成員のためにも、広く本学の社会への貢献のためにも、今後重要な事業となることが期待されています。



1) 利用者登録：利用のための手続き

①利用者登録とは

駒場図書館、総合図書館、柏図書館、その他多くの部局図書館(室)の入館や貸出には、**学生証・職員証**が必要です。氏名、生年月日、連絡先等の**利用者登録**が済んだ後、学内の図書館(室)でサービスを受けられます。



「利用者コード」は後ろから数えて10桁の番号です。パスワードを設定すると、WebリクエストサービスやMyLibraryなどのオンラインサービスを利用することができます。

→ 参照 p.30 Webリクエストサービス

②新規登録

前期課程1年生の方

図書館で利用者登録を済ませてから学生証をお渡ししますので、利用者登録をする必要はありません。学生証を受け取り次第すぐ図書館(室)をご利用いただけます。

学部3年生や大学院から初めて東京大学に来られた方、新規に採用された教職員の方々

新規登録が必要です。所属部局の図書館(室)のカウンターにお申し出ください。その際、学生証・職員証が必要になりますので、忘れずにご持参ください。なお駒場図書館、総合図書館、柏図書館でも新規登録を受け付けていますのでご利用ください。

指導を受ける先生が別のキャンパスにいる場合など、主な学習・教育・研究の場にある部局図書館(室)をもって図書館サービスを受ける拠点図書館(室)とすることもできます。

③有効期限の更新

学生証・職員証の有効期限を新規登録の際、お申し出ください。進学等で学生証が変わったときには更新が必要になります。特に**3年生に進学する年の4月には更新手続きを忘れないでください**。所属部局の図書館(室)、又は駒場図書館、総合図書館、柏図書館のいずれかにお申し出ください。

④登録情報の更新

利用者登録後、所属や連絡先(住所・電話番号・メールアドレス等)に変更があった場合は、必ずカウンターまで届け出てください。

2) 附属図書館のホームページ

東京大学附属図書館のホームページは、学内各部局図書館(室)の利用案内や附属図書館で用意しているさまざまなサービス、お知らせへのアクセス窓口です。

(1) メニュー

利用目的別のメニューです。各図書館(室)の利用案内、電子ジャーナル、学術データベース、文献の取り寄せなどの各種図書館サービスにリンクしています。

(2) 蔵書検索

東京大学所蔵資料の簡易検索ができます。東京大学にある図書、雑誌や電子ジャーナル、研究成果などを探することができます。

(3) 図書館(室)ニュース

新しく利用できるようになったサービスのお知らせや、図書館のイベント情報などが載っています。図書館(室)を利用する前や、時間があるときにはぜひチェックを。

(4) おすすめのサービス

東京大学附属図書館が用意した、特におすすめのオンラインサービスです。

この他にもさまざまなサービスや学術情報へリンクをしています。
図書館を使うときだけでなく、学習や研究の際にぜひご活用ください。

→ **MyLibrary** 機能を使うと、よく使う図書館(室)のお知らせやホームページが便利に見られます。

3) 図書館(室)のマナー

図書館(室)をお互いに気持ちよく使うために次のマナーを守りましょう。

①基本的エチケット

- 図書館(室)は、決められた場所以外は**飲食・喫煙禁止**です。
- 図書館(室)は静かに勉強する場所です。**携帯電話での通話は禁止**、私語は慎みましょう。
- パソコンは決められた場所以外では使わないでください。
- 座席には限りがあります。不在時の席取りや必要以上のスペース確保は遠慮してください。
- 席を離れる場合は、特に貴重品等の管理に気をつけてください。



②資料の利用について

- 資料は共有のものです。大切に扱きましょう。
- 資料への書き込み、切り抜き等は厳禁です。
- 利用の終わった資料は元の場所にきちんと戻してください。

3. 資料を探そう

1) 書架で資料を探す

図書館の資料はある一定の分類体系にしたがって配架されていますので、まず自分の探している(興味のある)分野がその図書館ではどこに分類されているかを調べてから、その分類番号の書架にあたって資料を探してみてください。

<分類>

例えば、駒場図書館では、以下の分類法を採用しています。

和書 → **NDC** (Nippon Decimal Classification) 日本十進分類法

洋書 → **DDC** (Dewey Decimal Classification) デューイ十進分類法

<和書> → **NDC**

000	総記
100	哲学
200	歴史
300	社会科学
400	自然科学
500	技術
600	産業
700	芸術
800	言語
900	文学

<洋書> → **DDC**

000	総記
100	哲学・心理学
200	宗教
300	社会科学
400	言語
500	自然科学・数学
600	技術(応用科学)
700	芸術
800	文学・修辞学
900	地理・歴史

2) 東京大学 OPAC で探す

一口に「東京大学」と言っても、学内には約40の図書館(室)があります。膨大な資料の中から学習・教育・研究に必要な図書や雑誌を探すときは、東京大学 オーバック **OPAC** : (Online Public Access Catalog=オンライン蔵書目録データベース) が一番身近で重要なデータベースです。東京大学 OPAC では、雑誌と1986年以降に受け入れたほとんどの図書を、書名や著者名から検索できます。それ以前の図書もデータベース化が進められています。OPAC には携帯電話版もあり、携帯アクセスサイトからは新着図書の表紙画像を閲覧できます。

(<http://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/iecats/>)

データベース化されていない図書については、**全学総合目録カード**(総合図書館1階参考室)で探せます。1986年までに東京大学で受け入れた図書の蔵書目録です。洋書と和漢書別に、著者名から探すことができます(特定の著者がない図書は、書名から探せます)。その他、総合図書館1階参考室や駒場図書館参考図書コーナー(2階/地下1階)等に、学内外の図書や雑誌を調べるための各種冊子体蔵書目録があります。

OPAC 検索時のポイント① まず「東京大学 OPAC」を選びましょう

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>



画面を開いたとき、はじめは「東京大学 OPAC」のみにチェックされています。

3. 資料を探そう

OPAC 検索時のポイント② 「基本検索」と「詳細検索」があります

<基本検索>



書名や著者名のような言葉だけではなく、資料の請求記号のような英数字を入力して検索することもできます。

<詳細検索>

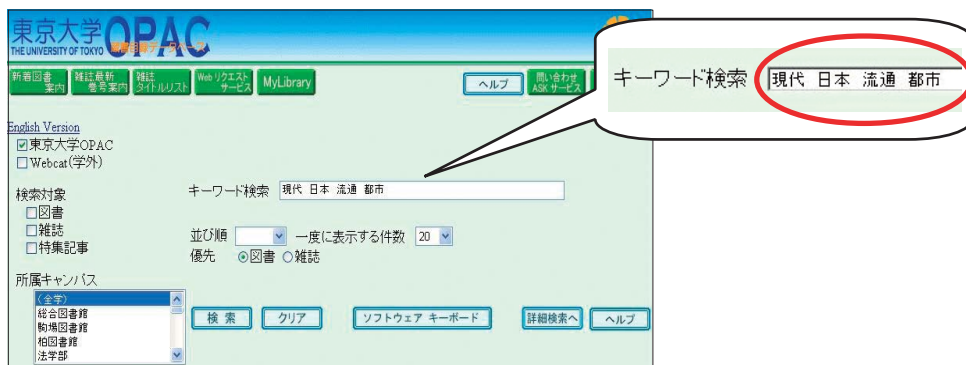


出版者、出版年、言語等より細かく条件を指定することができます。

基本検索の例 書名で検索する

■ 阿部真也、宇野史郎編『現代日本の流通と都市』を探したい■

→基本検索画面で「キーワード検索」に現代△日本△流通△都市と入力する。
(△はスペースを示す)



3. 資料を探そう

このように2語以上で検索する場合は、間にスペースを入れます。これは「A」と「B」両方のキーワードが含まれている資料を検索することを表します。

また、「現代日本の流通と都市」と全体を入力してもかまいません。このように、書名の一部でも全体でも検索できますが、ヒット件数が膨大になり検索に時間がかからないようにキーワードの選び方に注意してください。

なお、「キーワード検索」と後述の詳細検索の「全ての項目から」に入れたキーワードは、図書の目次や内容情報(要旨、帯、カバーからの情報)も検索対象となります。

前方一致検索

雑誌のタイトルの省略形しかわからなかったり、単語の語尾変化も含めて検索したいときなどは単語の末尾に前方一致記号* (アスタリスク) をつけて次のように検索してください。

○ int* earth* sci* × int earth sci

→ 参照 p.62 付録2. 検索 Tips データベースを使いこなすための検索ヒント集

詳細検索の例1 所蔵場所を指定して検索する

■ 駒場図書館にある、「流通」関係の図書を探したい ■

→ 所蔵館を **駒場図書館** と指定し、「全ての項目から」に **流通** と入力する。

The screenshot shows the search interface with the following details:

- 検索対象 (Search Target):** 図書 (Books), 雑誌 (Magazines), 特集記事 (Special Articles)
- 所属キャンパス (Affiliated Campus):** 駒場図書館 (Kojimachi Library) is selected from a list including 総合図書館 (General Library), 駒場図書館 (Kojimachi Library), 柏図書館 (Utsunomiya Library), and 法学部 (Faculty of Law).
- 検索条件 (Search Criteria):** "全ての項目から" (From all items) and "流通" (Circulation) are entered in the search field.
- 検索ボタン (Search Button):** 検索 (Search), クリア (Clear), ソフトウェア キーボード (Software Keyboard), 基本検索へ (Go to Basic Search), ヘルプ (Help).

詳細検索の例2 出版年を指定する

■ 流通関係の図書で、2000年以降に出版されたものを探したい ■

→ 「全ての項目から」に **流通** と入力し、「出版年」に **2000** と入力する。

The screenshot shows the search interface with the following details:

- 検索対象 (Search Target):** 図書 (Books), 雑誌 (Magazines), 特集記事 (Special Articles)
- 所属キャンパス (Affiliated Campus):** 総合図書館 (General Library) is selected from a list including 総合図書館 (General Library), 駒場図書館 (Kojimachi Library), 柏図書館 (Utsunomiya Library), and 法学部 (Faculty of Law).
- 検索条件 (Search Criteria):** "全ての項目から" (From all items) and "流通" (Circulation) are entered in the search field. "出版年" (Publication Year) is set to "2000" - [] in the range field.
- 検索ボタン (Search Button):** 検索 (Search), クリア (Clear), ソフトウェア キーボード (Software Keyboard), 基本検索へ (Go to Basic Search), ヘルプ (Help).

詳細検索の例3 言語を指定する

■ 夏目漱石の著書で、英語に翻訳されたものを探したい■

→ 著者名に「夏目△漱石」と入力し、言語を「英語、現代(English [Modern])」と指定する。

The screenshot shows the OPAC search page with the following search criteria:

- 著者名に右の語を含む: 夏目 漱石
- 出版社・出版者: (empty)
- 出版年: (empty)
- 出版国: 全て
- 言語: 英語,現代(English [Modern])
- 分野: (empty)
- 配架場所: (empty)
- 並び順: (empty)
- 一度に表示する件数: 20
- 優先: 図書 雑誌

Buttons at the bottom: 検索, クリア, ソフトウェア キーボード, 基本検索へ, ヘルプ.

3. 資料を探そう

検索例 雑誌を探す

■ 「Harvard law review」というタイトルの雑誌を探したい■

→ 検索対象を「雑誌」に指定し、キーワードに「Harvard law review」と入力する。

The screenshot shows the OPAC search page with the following search criteria:

- 検索対象: 図書 雑誌 特集記事
- キーワード検索: Harvard law review
- 並び順: (empty)
- 一度に表示する件数: 20
- 優先: 図書 雑誌

Buttons at the bottom: 検索, クリア, ソフトウェア キーボード, 詳細検索へ, ヘルプ.

雑誌の所蔵情報の見方のポイント

所蔵巻号 (全ての製本を表示)	年次	配架場所	請求記号	コメント
1-118,119(1-2,4-8)+	1887-2006	法・継資		

「所蔵巻号」：この雑誌の何号を所蔵しているかを表しています。

上の例では、1巻から119巻までを所蔵していますが、119巻は3号が欠けていることを示しています。末尾の“+”は、継続して受入中であることを意味しています。

「コメント」：配架場所や請求方法についての注意事項等が注記されています。

注意→OPACでは雑誌に収録された論文を検索できない→雑誌名で探す

OPACでは雑誌に収録された論文タイトルや著者名からの検索はできません。雑誌名で検索してください。

→ 論文タイトルや著者名から論文の掲載雑誌を調べたいときは

p. 46 データベースで情報検索

■盛山和夫「近代の階層システムとその変容」『社会学評論』50巻2号、1999年という論文を探したい■

×論文の著者やタイトルで検索してもヒットしない。

キーワード検索

ヒット件数が0件です。別の検索語を入力してください。

○雑誌名『社会学評論』で検索して、50巻2号の所蔵館を探す。

キーワード検索

3) 資料を手にとる

検索結果の中から選んで、タイトルをクリックすると、書誌情報と、所蔵している図書館名・請求記号等(合わせて「所蔵情報」という)が表示されます。次の例は、総合図書館の開架の請求記号**675.4 : A12**のところにあることを示しています。

書誌情報

書名／著者名
シリーズ名
版
出版者
出版年
形態

所蔵情報

配架場所
請求記号
登録番号
状態
(貸出等)
コメント

現代日本の流通と都市 / 阿部真也, 宇野史郎編

有架開架 ; (512)

出版者 東京 : 有朋閣
出版年 1996.6
大きさ 冊, 358, Sp., 19cm
一般記号番号 参考文庫
著者種目 阿部, 真也(1932-) <アベシンヤ>
宇野, 史郎(1946-) <ウノシロウ>

件名 BSH(流通)
BSH(都市)
NDL&H 商品流通
分類 NDC9 675.4
NDC9 672.4
NDC7 672.4
本文言語 日本語(Japanese)
コード類 書誌ID=00556939 NCID=BN1445077X
ISBN 4641182612
→ search Edit

請求記号	所蔵記号	開架記号	冊数	行方	年	利用状況	ISBN
総合図書館	675.4A12	0011501871	貸出中(2998.3/)	440	1962		
探図	32.1108	5511449968					
11研	B.0902.30	6510108068					

配架場所をクリックすると所蔵館情報が表示されます。

貸出中のものはここをクリックすると予約ができます(予約方法は p.32 参照)。

BookContentsのアイコンをクリックすると目次や内容情報を参照できます。

* 貸出期限や予約状況は「状態」欄で確認できますが、一部の部局図書館(室)では貸出中であっても OPAC に反映されない場合があります。

OPAC 結果表示の見方のポイント：＜請求記号とその例＞

● 駒場図書館の例

[1 段目] 分類番号 + [2 段目] 著者記号・被伝者記号 + [3 段目] 巻数等。
OPAC では、段の区切りは「:」で示しています。

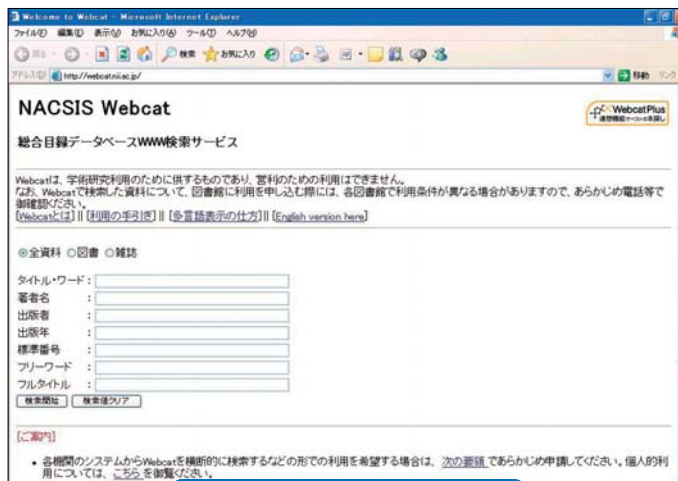


4) 他の大学の資料を探す

東京大学に求める資料がない場合、他の大学の資料を探すことができます。それが **NACSIS Webcat** です。東京大学 OPAC の検索画面では [Webcat(学外)] をチェックすることにより検索できます。

NACSIS Webcat とは、全国の大学図書館等が所蔵する図書・雑誌の総合目録データベースを Web 上で検索できるシステムです。国立情報学研究所(NII)提供の目録作成システムを通じて、全国の大学等の図書館が共同でデータベースを作成しています。

<NACSIS Webcat を直接検索する画面>



<http://webcat.nii.ac.jp/>

<東京大学 OPAC でも NACSIS Webcat のデータを同時に検索できます>



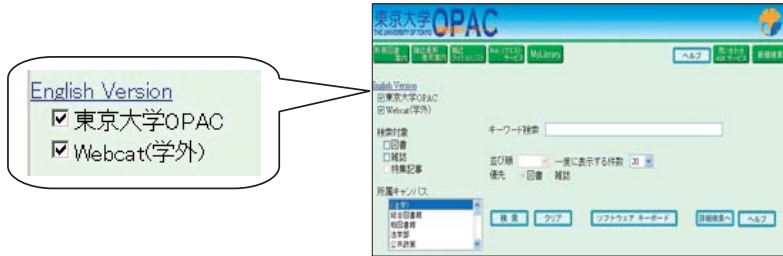
<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

検索例 東京大学の所蔵が見つからない場合

① 東京大学 OPAC を検索してこのようなメッセージが出た場合…

ヒット件数が 0 件です。別の検索語を入力してください。

② 「Webcat(学外)」にチェックを追加する。



③ 学外でヒット。

Webcat(学外)で15件見つかりました

④ 所蔵する図書館名を詳細画面で表示。

● 東京大学 OPAC の検索画面で「東京大学 OPAC」と「Webcat(学外)」の両方にチェックすると、東京大学と他大学を同時に検索します。その結果、東京大学 OPAC でヒットした場合は、学内のみの検索結果を表示します。東京大学 OPAC の検索結果に満足しないときは、「Webcat(学外)」のみをチェックして、検索し直してください。

● 東京大学にない資料については、他大学等の図書館に行って直接利用したり、必要な個所の複写や図書の現物を取り寄せたりすることができます。

→ 参照 p. 29 学外の図書館等を利用する

国立国会図書館の OPAC で探す

東京大学 OPAC や Webcat でも見つからない場合、国立国会図書館 (NDL) の OPAC で探すと見つかることがあります。国会図書館は納本図書館であるため、国内で発行された出版物は基本的にすべて納本されています。したがって、特に国内刊行物を探す場合には、国会図書館の OPAC も利用してみてください。

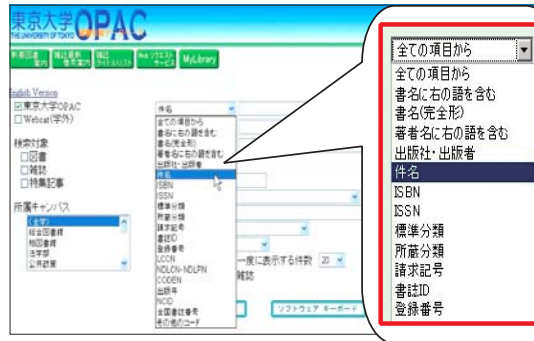
<http://opac.ndl.go.jp/>

5) 応用編：テーマ・内容から図書を探す

書名や著者名からだけでなく、テーマから図書を探すこともできます。

●東京大学 OPAC で「件名」や、目次情報・内容情報を検索する

東京大学 OPAC 詳細検索画面で、「検索項目」を「件名」にして検索すると、特定の主題に関する図書を探すことができます。件名には人名等も含まれます。また、「検索項目」を「全ての項目から」にした場合は、図書の目次や内容情報（要旨、帯、カバーからの情報）も検索対象となります。



<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/expart-query?>

●Webcat Plus 「連想検索」を使う

国立情報学研究所(NII)提供の図書情報ナビゲータ Webcat Plus を使えば、検索キーワードから関連性の高い単語を連想的に抽出して、それを含む図書をもれなく探し出すことができます。

関連するキーワードが自動的に抽出され、それをもとにさらに連想検索できます。



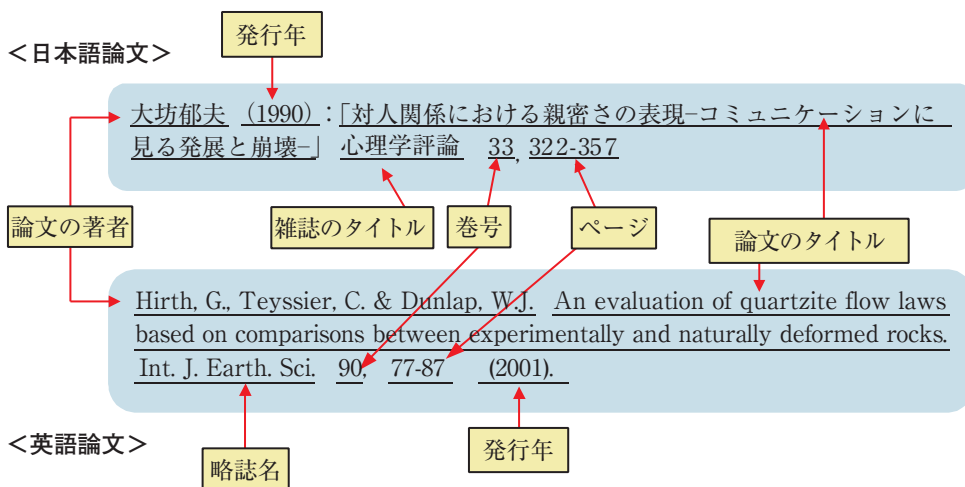
6) 論文を探す

雑誌に出ている論文を探すときは、さまざまな雑誌論文のデータベースが役に立ちます。

「論文」は「図書や雑誌の“中身”」に相当するので、図書や雑誌の場合とは少し違った方法で探す必要があるのです。

●参考文献(引用文献)リストの見方

参考文献とは、論文や図書の執筆にあたって参考とされた(引用された)文献のことです。多くの場合は、論文や図書の巻末に一覧が載っています。また、レポート作成等において必読の文献として、先生から指定されることもあるでしょう。正しく論文を探せるように参考文献リストの情報を理解しましょう。



参考文献リストでよく使われる略語

ibid. (イビド) 前掲誌を示す。

et al. (エタール) およびその他。複数の著者のうち表示を省略した表記。

参考文献リストから論文を探す以外に、パソコンでも文献検索や学術情報収集ができます。電子ジャーナルのほか、辞書、新聞記事、百科事典などもインターネット上で利用できます。

→ 参照 p. 45 インターネットで情報収集

●引用文献リストの書き方

レポートや論文を書いたときは、本文中に引用した文献(引用文献)のリストを末尾につけることが必要です。引用文献の書き方には決められたスタイルがありますが、スタイルにはいくつもの種類があるので、担当教員の指示や、論文投稿先の雑誌に掲載されている投稿規定に従ってください。ここでは代表的な例をいくつかご紹介します。

雑誌からの引用

大坊郁夫. 対人関係における親密さの表現－コミュニケーションに見る発展と崩壊－. 心理学評論, 33, 1990, 322－357

単行本からの引用

中野収. メディア空間：コミュニケーション革命の構造. 東京, 勁草書房, 2001. 4, 212p

電子ジャーナルからの引用

Best, Susan. 'Twisted tales of place', *Globe - ejournal* [online], <http://www.arts.monash.edu.au/visarts/globe/ghome.html>, 10 (August) : 1999, [Accessed 8 February 2000]



引用文献を書くときの注意

*情報は正確に書きましょう

誤字・脱字・間違ったページ数などを書いたり、雑誌名を勝手な省略形にしたりすると、後からその引用文献リストを元に図書や雑誌を探すことが難しくなるので注意しましょう。

雑誌名の略し方は以下のサイトなどを参照してください。

・All That JAS : Journal Abbreviation Sources

<http://www.abbreviations.com/jas.asp>

・EXFOR and CINDA Dictionaries

<http://www.nea.fr/html/dbdata/dictionaries/>

*引用したら引用したことを明記しましょう

他の人が書いた文献を引用したら、必ず引用文献リストに記載し、出典を明示しましょう。

4. 資料を使おう

前章では、OPAC等の検索システムを用いて、見たい資料を探すための方法をご紹介しました。この章では、図書館(室)にある資料を借りたり、必要な部分をコピーしたりするための方法をご紹介します。

1) 資料の貸出と返却

東京大学の、多くの図書館(室)では所蔵資料の貸出を行っていますが、必要な手続きや借りられる資料の**種類、冊数の上限、期間などは各図書館(室)によって異なります**。各館の利用条件はホームページまたは下記 URL に掲載されています。

東京大学図書館・室の利用案内

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/guide/liblist.html>

①資料の貸出

カウンターで貸出手続きをしてください。その際、学生証・職員証が必要です。「自動貸出機」が設置されている図書館(室)では、自分で手続きをすることもできます。

*キャンパスローンサービス

他キャンパスに所蔵されている資料を所属部局の図書館(室)で借りることができます。申し込み先は所属部局の図書館(室)になります。Webリクエストサービスの利用申請をすれば、Web上で申し込むこともできます。

→ 参照 p.33 Webリクエストサービス③

注：大学院生・教職員対象のサービスです。

自動貸出機



ここに学生証・職員証
をあててください。



貸出のルール

図書館資料は皆の財産です。借りた資料は大切に扱い、**返却期限は守りましょう**。また、他人の学生証・職員証を使用したり、借りた資料を又貸したりしてはいけません。資料を紛失したり破損したりしてしまった場合は速やかにお申し出ください。

②返却

借りた資料は、返却期限内に所蔵館のカウンターへお返しください。返却用のブックポストが設けられている図書館(室)では、サービス時間外でも返却をすることができます。

* キャンパス間返却サービス

他のキャンパスから借りた資料は、駒場図書館、総合図書館、柏図書館のほか所属部局の図書館(室)(一部を除く)でも返却することができます。キャンパスローンとは異なり、どなたでもご利用いただけます。

このサービスを利用する場合は、ブックポストに入れず、カウンターに申し出てください。なお、返却期限日にこのサービスを利用した場合、配送時間の都合により、一時的に延滞罰則が与えられることがあります。ご了承ください。

注：同じキャンパス内の図書館(室)で借りた資料は、自分でその図書館(室)に返却をしてください。



ブックポスト

*破損の恐れのあるもの、他の図書館(室)の資料は入れられません

③延滞と罰則

返却期限を過ぎると、罰則(ペナルティー)が与えられ、遅れた日数に応じて貸出停止になる場合があります。また、延滞中の資料がある間は新しく貸出を受けることはできません。返却期限や貸出・罰則状況は Web リクエストサービスで確認できます。

→ 参照 p. 32 Web リクエストサービス②(1), (2)

④貸出の延長

予約者がいない場合、返却期限内であれば資料の貸出期間を延長することができます(一部の図書館(室)を除く)。借りた図書館(室)で手続きをしてください。**延長できる回数は図書館(室)によって異なります**。Web リクエストサービスを用いて Web 上で延長の手続きもできます(オンラインに対応していない図書館(室)を除く)。

→ 参照 p. 32 Web リクエストサービス②(3)

⑤貸出予約

貸出中の資料は、OPAC 検索結果画面で「状態」欄に「貸出中」または「取置中」と表示されています。すでに誰かが予約している場合はその人数も表示されます。その画面から資料の予約ができます。

<OPAC 検索画面と予約申込画面>

東京大学 OPAC
THE UNIVERSITY OF TOKYO
検索結果
検索履歴
Web/2552
MyLibrary
ヘルプ
図書館
新規申込

現代日本の流通と都市 / 阿部真也, 宇野史郎編

有斐閣選書 ; (512)

出版者 東京 : 有斐閣
出版年 1996.6
大きさ cm, 358, 8p., 19cm
一般注記 各章末 参考文献
著者題目 阿部, 真也(1932-) <アベ, シンヤ>
宇野, 史郎(1946-) <ウノ, シロウ>
件名 BSH 流通
BSH 都市
MDLSH 商品流通
分類 MD C9 675.4
MD C8 675.4
MD C7 675.2
本文言語 日本語(Japanese)
コード類 書誌ID=20556939 NCID=BN1445077X
ISBN 464182612
→ search history

件名	所蔵場所	e-DDS	請求記号	登録番号	状態	コメント	期年	利用注記	ISBN
流通	総合図・簡読		675.4A12	0011501871	貸出中[2008.1.24][予約者1人]		40	1062	
都市	図		32.1108	5511449968					
流通	社研		B 0902.30	6510108068					

- (1) 「貸出中」(「取置中」)をクリック。
- (2) **利用者コードとパスワード**(→参照 p. 30 Web リクエストサービス①)、名前、予約通知方法(MAIL、電話から選択)を入力。
- (3) 送信ボタンをクリック。
- (4) 予約確認画面が表示されるのでタイトル等を確認する。

資料が返却され、利用できるようになり次第、選択された通知方法でお知らせします。1週間以内にカウンターにお越しください。なお、予約資料であっても図書館(室)によっては土・日・祝日は貸出できない場合がありますので、ご注意ください。

取り置き期間を延長したい場合や、予約を取り消したい場合は、カウンターにお申し出ください。予約した資料が返却される前であれば、Web リクエストサービスを用いて自分で予約の取り消しを行うこともできます。

→ 参照 p. 33 Web リクエストサービス②(5)

注：システムによる貸出を行っていない図書館(室)の資料は、貸出中であっても「貸出中」の表示になりません。カウンターに直接お問い合わせください。

2) 資料の複写をする

①複写の手続き

図書館(室)のコピー機で、著作権法の範囲内で所蔵資料の複写ができます。複写をするときは必ず備え付けの複写申込用紙に必要事項を記入してください。



複写のきまり～図書館資料と著作権法

著作物(アイデアや思想を創作的に表現したものは、著作権法によって保護されています。無断転載や改変など著作権者の権利を侵害する行為は著作権法違反となります。複写については同法の認める範囲内でのみ可能です。図書館内での資料の複写には同法第31条等に定められた次の点をお守りください。

- ・ 調査研究を目的とすること。
- ・ 1人1部であること。
- ・ コピーできるのは、図書等の著作物の一部分(半分以下)です。
- ・ ただし、定期刊行物(雑誌等)の論文や記事は、発行後相当期間たった場合(発行後3か月以上か、次号が出ている場合)には、全部をコピーできます。
- ・ 備え付けの複写申込用紙に記入することが必要です。
- ・ 持ち込み資料のコピーはできません。

②特殊な資料の複写

貴重書、マイクロ資料、学位論文、その他特殊資料の複写については各図書館(室)にご相談ください。

③他キャンパスの図書館(室)から文献のコピーを取り寄せる

他キャンパスの図書館(室)から文献のコピーを取り寄せることができます。申し込みや料金支払いの方法は利用する図書館(室)により異なりますので、ホームページで調べるか所属部局の図書館(室)にお問い合わせください。

* 研究室で認められている場合、料金を研究室の予算で支払うこともできます。

→ [オンラインでも申し込みできます](#)

参照 p. 33 Web リクエストサービス③

→ [東京大学の図書館\(室\)に所蔵がない場合は?](#)

参照 p. 29 学外の図書館等を利用する

3) e-DDS サービスを使う

e-DDS(Electronic Document Delivery System & Services)サービスとは、ネットワークを利用し、スキャンした電子ファイル(PDF)で文献を提供する複写サービスです。身近な図書館(室)に必要な文献がない場合、従来は紙のコピーを他の図書館(室)から取り寄せていましたが、これに比べ、文献提供が大幅にスピードアップされました。

申し込みはOPAC から、文献の閲覧または印刷は学内のネットワークに接続されたパソコンでと、すべて研究室などにいながらにできます。

現在このサービスの対象となる資料は、総合図書館・駒場図書館・柏図書館の雑誌です。

注：e-DDS サービスを利用するには、事前に利用申請が必要です。

**また、私費での支払いの可否などの条件が所属部局によって異なります。
詳細は下のページでご確認ください。**

https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/service-html/webreq/edds/libraries_list.html

①e-DDS の申し込み

(1) OPAC でご覧になりたい論文の掲載されている雑誌を検索します

所蔵巻号(全ての製本を表示)	年次	配架場所		請求記号	コメント
1(1-15)+	2005-2005	柏図・書庫	e-DDS		

[e-DDS] ボタンの表示されている配架場所(例えば、柏図・書庫)に必要な巻号が所蔵されていることを確認したら、[e-DDS] ボタンを押します。

(2) e-DDS サービス利用者認証画面で利用者コード、パスワードを入力します。

(3) 画面下部に記載された注意

事項をよくご確認の上、申し込み画面に予算、論文名、論文著者名、掲載巻号、掲載ページなどを入力し、「申込」ボタンを押します。

e-DDS サービス 申込 利用者認証

e-DDSサービスでは Web上で文献複写の申込・閲覧をすることができます

- ・学内の方が対象のサービスです。(事前に手続が必要です)
- ・文献の閲覧は学内ネットワークからのみ可能
- ・ログインできないとき、パスワードがわからないときはヘルプデスクをご覧ください

[申込の前に下記をご確認ください]

- ・メールアドレスは登録済みですか？ <メールアドレスを登録する・変更する>
- ・電子のメールアドレスで開通済みですか？
- ・申込先の図書館で該当の巻号を所蔵していますか？ <所蔵巻号の見方>

利用者コードとパスワードを入力。送付ボタンをクリックしてください。(大文字、小文字は区別されます)

利用者コード(10桁)

パスワード

送信 クリア キャンセル

②文献の閲覧・印刷

(1) 「申込文献ご利用のお知らせ」メールが届きます。

(2) メールに示された URL から画像閲覧・印刷ができます。また、申し込み内容の確認、画像の閲覧は以下の e-DDS サービスメニューからも行えます。

<https://edds.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/service/edds/www-userCertifi-query?3>

- ・画像へのアクセスは、学内のネットワークからのみ有効です。
- ・画像へのアクセスは、メールの送信後、**2週間以内**のみ可能でその後無効になります。

注：利用にあたっては著作権法を遵守してください。

- ・印刷は1部のみです。
- ・PDF ファイルをパソコン等に保存することはできません。
- ・第三者に PDF ファイルの URL を通知したり、ファイルまたは印刷物を配布することは厳禁です。

(3) 支払い(「私費」の場合)

申し込みの際予算に「私費」を選択した場合は、窓口の図書館(室)の指定する方法で料金をお支払いください。支払い方法は下記 URL にてご確認ください。

https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/service-html/webreq/edds/libraries_list.html

4) 学外の図書館等を利用する

東京大学の図書館(室)で所蔵していない資料を利用したいときは、他大学・機関の図書館等で閲覧したり、図書や文献を取り寄せるサービスが受けられます。手続きや相談は所属部局の図書館(室)で行ってください。

①学外の図書館等での資料の閲覧

他大学・機関の図書館等に向いて資料を閲覧する際には、紹介状が必要な場合があります。紹介状は所属部局の図書館(室)で発行します。

*学生証・身分証の提示により入館できる図書館もあります。事前にホームページなどで調べるか、ご相談ください。

②図書や文献の取り寄せ

国内の図書館等に所蔵があれば、多くの場合図書や文献を取り寄せることができます。**複写料金および郵送料は利用者負担となります**。研究室で認められている場合、研究室の予算で支払えます。

→ **オンラインでも申し込みできます** 参照 p. 33 Web リクエストサービス③

③海外の図書館等の利用

探している資料が日本国内の図書館にない場合、イギリス・アメリカ・韓国などをはじめとする外国の図書館から図書や文献の取り寄せができる場合があります。**複写料金および郵送料は利用者負担となります**。所属部局の図書館(室)にご相談ください。

5. もっと便利に

この章では、図書館(室)に来館せず、オンラインで受けられるサービスをご紹介します。

1) Web リクエストサービス

OPAC 画面に Web リクエストサービスへのリンクがあります。

Web リクエストサービスを用いると、貸出・予約状況の照会や貸出期間の延長、予約の取り消し、文献複写・図書借用申し込み、図書購入のリクエストなどをオンラインで行うことができます。

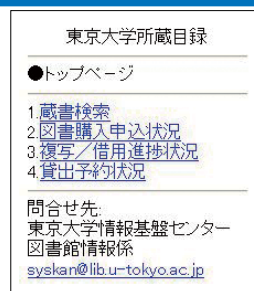
また、携帯電話版の画面もあります。(なお、携帯電話版からは貸出延長、予約など一部利用できないサービスがあります。)



<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/service-html/webreq/menu.html>

携帯電話版 OPAC

<http://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/iecats/>



① Web リクエストサービスを使う

サービスの利用には**利用者コード**と**パスワード**が必要です。事前に利用者登録を行ってください。

→ 参照 p.9 利用者登録

利用者コード：学生証・職員証記載の10桁の番号です。

学生証および職員証(分離型)：顔写真、氏名等が記載されている面の右下にある18桁の番号のうち、下10桁。



000000 001234 567890

例：学生証

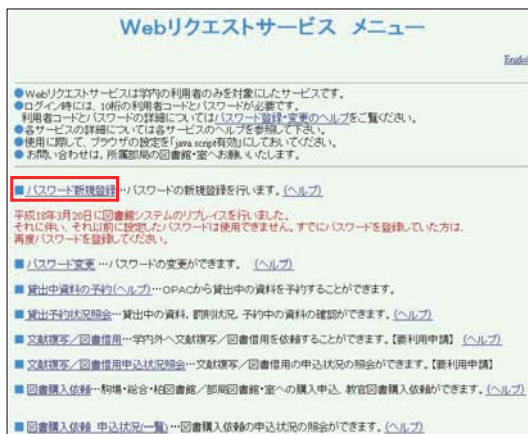
後ろから数えて10桁の番号です！

職員証(統合型)：顔写真が貼ってある面の右下、2行あるうち、下の方の番号で、最初の8桁の0およびハイフン以下の2桁を除いた、10桁の番号



パスワード：自分で設定します。

- (1) Webリクエストサービスから**パスワード新規登録**を選択してください。
- (2) 利用者コードと生年月日(例：19800101)を入力し、**実行**ボタンをクリックします。
- (3) パスワードを設定します。**半角英数字を組み合わせ5文字以上10文字以下**で入力してください。確認のためもう一度同じパスワードを入力し、**実行**ボタンをクリックします。
- (4) 登録完了のメッセージが表示されます。これでパスワードの設定は完了です。



⚠ Webリクエストパスワードの管理について

利用者コードとパスワードの管理には十分注意してください。パスワードは、定期的に変更しましょう。Webリクエストサービスのメニューから**パスワード変更**が選べます。万一パスワードを忘れてしまった場合は、学生証・職員証を持参の上カウンターまでお越しください。

②貸出予約状況照会・貸出延長・予約取消

Web リクエストサービスメニュー内の「貸出予約状況照会」を選択し、利用者コードとパスワードでログインすると次のような画面が表示されます。

貸出・予約状況

(1) あなたの利用証の有効期限は、2010.3.31です。

(2) 現在、罰則が付け与されています。
早急に延滞している資料を、図書館へ返却してください。

総図開架：2008.10.19まで貸出停止中です。

ヘルプ

貸出状況

★ 資料は多くの方が利用します。期限日までの返却をお願いします。
★ 貸出期間を延長される方は、「延長」ボタンをクリックして下さい。
● 1クリックで1回延長します。返却期限日は「延長」ボタンをクリックした日から計算されます。必ず返却期限日を確認してください。

・ 現在貸出中の資料が表示されます。

NO.	資料番号	貸出日	継続回数	期限日	延滞日数	書誌情報	配架場所	請求記号	延長
1	0012609111	2008.10.01	1	2008.10.16	3日	「帝国」をめぐる五つの講義 / アントニオ・ネグリ著、小原耕一、吉澤明訳	総合図・開架	311.4.N62.1	
2	0010866440	2008.10.12	0	2008.10.27		MBA：アメリカのビジネス・エリート / 和田充夫著	総合図・開架	377.25.W14	

(3)

予約状況

★ 貸出中の資料を予約された方へ
期限日までの返却をお願いしますが、貸出可能になるまでに日にちが多少前後する場合があります。

・ 「取置中」とあれば、受取カウンターに到着しています。
・ 「貸出中」では他の利用者がまだ借っています。
・ 「順番」は予約の待ち順を表しています。

★ 予約の「取消」について
「取消」ボタンをクリックすることで予約が取消されます。
「取消」ボタンが表示されていない場合は受け取りカウンターに連絡して下さい。

NO.	受取カウンター	資料番号	予約日	予約期限日	書誌情報	状態	順番	配架場所	請求記号	延長/取消
1	総図開架	0010032985	2008.11.17	2008.11.17	コンピュータと教育 / 佐伯祥著	貸出中	1	総合図・開架	375.1.Sa14	取消

(5)

(4)

(6)

この画面では以下のことを確認、または行うことができます。

(1) 有効期限

利用証の有効期限が表示されます。

(2) 罰則状況照会

現在適用されているペナルティーが確認できます。

(3) 貸出状況照会

貸出中のタイトル、返却期限日などを確認できます。

(4) 貸出延長

貸出期間の延長をすることができます。返却期限を過ぎている場合や、予約が入っている場合、継続貸出回数を超えている場合は延長できません。延長する場合は「延長」ボタンをクリックしてください。延長が成功した場合、メッセージは表示されませんので、継続回数や期限日等を見て、**貸出延長が正常に行われたかを必ず確認してください。**

(5) 予約状況照会

予約中のタイトルや状態などを確認できます。状態が「取置中」と表示されていると貸出が可能です。カウンターまでお越しください。置き期間は1週間です。

(6) 予約取消

何らかの理由で予約が必要なくなった場合、予約した資料が返却される前であれば、取り消しができます。「取消」ボタンをクリックして、予約取り消しができたか、メッセージを確認してください。予約資料が返却されており、状態が「取置中」になっている場合は、カウンターにご連絡ください。

③文献複写／図書借用申込・文献複写／図書借用申込状況照会

Web リクエストサービスメニュー内の「文献複写／図書借用」では、学内他キャンパスにある文献や、学内になく学外図書館等にある文献・図書の取り寄せを申し込みます。利用条件や料金の支払い方法は図書館(室)によって異なりますので、詳しくはホームページで調べるか、所属部局の図書館(室)にお問い合わせください。

注：このサービスを利用するには、事前に利用申請が必要です。

④図書購入申込・図書購入申込状況照会

図書館に購入してほしい図書のリクエストをすることができます。

メニュー内の「図書購入依頼」を選択し、ログインしてください。画面の指示に従って必要事項を選択・入力し、申し込みをしてください。

申し込み後、備え付けを希望した図書館(室)で購入するかどうかを判断します。購入された場合は、備え付けを希望した図書館(室)に図書が並びます。

リクエストの処理結果は、「図書購入依頼 申込状況(一覧)」メニューで見ることができます。また、希望する場合にはメールでも処理状況をお知らせします。

注：すべての図書館(室)に備え付けを希望できるわけではありません。詳しくは所属部局の図書館(室)にお問い合わせください。

⑤その他

パスワードの変更やメールアドレスの登録・変更などができます。

2) MyLibrary

図書館が提供している Web 上のサービスや、よく使う資料・サイト・検索ツールなどを一ヶ所に集めて整理・保存しておける「あなた専用の」ポータルサイトです。

インターネットに接続できる環境であればどこからでも利用することができます(携帯電話ではご利用になれません)。

① MyLibrary を使うには

サービスの利用には Web リクエストサービスと同様、**利用者コード**と**パスワード**が必要です。事前に利用者登録を行ってください。



→ 参照 p. 30 Web リクエストサービス

② MyLibrary でできること

表示させるコンテンツや画面の色はカスタマイズ可能で、項目右のボタンから設定できます。

東大花子さんのMyLibrary

使い終わったら必ずログアウトしてください

MyLibrary | コンテンツの選択 | 色をカスタマイズする | ヘルプ | ログアウト | Logout

Top Page | Choose Content | Change Colors

(1) 図書館からのお知らせ

【総合図書館からのお知らせ】

★ 開館時間:
8時30分～22時30分(月～金)
9時00分～19時00分(土日祝)

★ 2-3月の休館日:
2/25(月)~2/28(火), 3/27(木)

詳しいお知らせは、総合図書館ホームページへ

図書館カレンダー

総合開架のカレンダー

2008年 02月							2008年 03月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
					1	2							1	
3	4	5	6	7	8	9	2	3	4	5	6	7	8	
10	11	12	13	14	15	16	9	10	11	12	13	14	15	
17	18	19	20	21	22	23	16	17	18	19	20	21	22	
							23	24	25	26	27	28	29	

(2) 図書館サービス

パスワード変更
メールアドレス登録・変更・削除
貸出・予約状況照会
文献復写 / 貸借 申込
文献復写貸借申込み状況照会
e-DDS状況照会
図書購入申込み(駒場・総合・柏図書館への申込)
図書購入申込み(教員図書購入)
図書購入申込み状況照会
ASKによる参考調査依頼

(3) Selective Dissemination of Information

登録/確認

現代美術	新着はありません。
福祉国家	新着が1件あります。

(1) 図書館からのお知らせ・図書館カレンダーが見られる

図書館(室)からのお知らせや開館カレンダーを表示します。
表示したい図書館(室)をリストから選びます。

(2) オンラインの図書館サービスが使える

借りている、あるいは予約している図書・雑誌の状況照会や、他キャンパス

や学外図書館からの文献・図書取り寄せの申し込み、図書購入のリクエストなどができます。また、「ASKによる参考調査依頼」からは、レファレンス質問を図書館にすることができます。再ログインの必要はありません。

→ 参照 p. 30 Web リクエストサービス

→ 参照 p. 37 ASK サービス

(3) SDI(Selective Dissemination of Information)サービスが受けられる

あらかじめ登録した検索条件(キーワード)により新着資料を検索し、その結果を定期的にメールで配信するサービスが利用できます。



(4) よく利用する図書館のホームページへのリンクが作成できる

図書館のリストから希望の図書館を選択することができます。

(5) クイック検索ができる

キーワードを入力して、プルダウンメニューから希望の検索サイトを選ぶだけで簡単に検索ができます。

(6) ホームページリンク集が作成できる

Web サイトを集めたオリジナルリンク集の作成・保存ができます。図書館内の共用端末など、端末に保存できない環境下でもパーソナルなブックマークとして利用できます。

(7) 各種図書館の検索が同時にできる

全国の大学図書館、国立国会図書館などの蔵書目録データベースの検索を1回で同時に行うことが可能です。

6. 困ったときは：参考調査

- ・ ○○について調べたいけれど、調べ方がわからない。
- ・ △△という雑誌はどこにある？
- ・ データベースのくわしい使い方を知りたい。
- ・ 探している本が東京大学の図書館にはない。でもどうしても読みたい！

こんな時、皆さんに図書館員がお答えするサービスが「参考調査」です。調査・研究のお手伝いをしますので、お気軽にお尋ねください。

*課題の答えやプライバシーに関することなど、一部お調べできないものもあります。

1) 図書館カウンター

カウンターでは図書館員が直接、皆さんのお問い合わせにお答えします。



駒場図書館 1階
参考調査・相互利用カウンター
cill@lib.c.u-tokyo.ac.jp



総合図書館 1階
総合案内カウンター
sanko@lib.u-tokyo.ac.jp



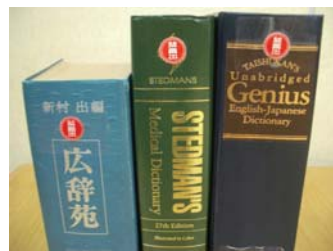
柏図書館 2階
サービスカウンター
kashiwar@lib.u-tokyo.ac.jp

もちろん、これ以外の図書館(室)でもお問い合わせをお待ちしています。カウンター以外の場所にいる図書館員にも遠慮なく声をおかけください。

2) 参考図書

辞書・辞典・年鑑・地図など、知りたいことがあって、その項目を調べるために使う本を「参考図書」といいます。

各図書館(室)では参考図書コーナーをご用意していますのでご利用ください。参考図書の種類や用途でご不明な点がありましたら図書館員にご相談ください。



3) ASK サービス

ASK (アスク) サービスは、「A (あなたの) S (しつもん) K (こたえま) サービス」の略称です。図書館に足を運ばなくてもインターネットを使っていつでも東京大学の図書館へ質問をすることができます。

学内の多数の図書館が参加していますので、回答に最も適した図書館がメールでお答えします。また、ASK サービスに寄せられた質問・回答は、個人情報等に配慮し公開に適した形でデータベースへ蓄積されます。ぜひ「質問検索」から検索してみてください。

ASKサービス
an online reference service from the University of Tokyo Library System

AあなたのSしつもんKこたえま

- ASKサービスとは、レファレンス質問をWebから申し込み、メールで回答を得ることができるサービスです。
- 図書館の閉館時間を気にすることなく、どこからでも質問できます。
- 総合図書館をはじめとする東京大学の図書館の中から、調査回答に最も適した図書館・室が回答します。
- これまでの質問を検索して参照することができます。
- 若内者向けのサービスです。学外の方からの質問は、「東京大学に関する質問」・「東京大学の図書館の所蔵資料に関する質問(所蔵の有無や利用方法等)」に限らせていただきます。
- 詳細は「レファレンスポリシー」等をご覧ください。

●質問検索
●ASKシステムFAQ
●よくある質問
●レファレンスポリシー
●案件様について
●参加図書館(室)

ASKサービス
an online reference service from the University of Tokyo Library System

Ask a librarian 質問入力

・質問申込として不適切なものは図書館の判断で削除させていただくこともありますが、ご了承下さい。
このAskサービスにお寄せいただいた質問は、事件別として公開される場合があります。公開の際は、個人名等プライバシーに配慮いたします。

(*)は、必須入力項目です。

名前(48文字以内)(*)
字内外(*) ○字内 ○字外
所属(15文字以内)
現在地(住所)を教えてください。所属が記入できない場合は、登録の住所を登録して下さい。
入館履歴(〇〇年〇月〇日〇〇時〇〇分〜〇〇時〇〇分) 〇〇時〇〇分
入館履歴(〇〇年〇月〇日〇〇時〇〇分〜〇〇時〇〇分) 〇〇時〇〇分
身元(*) (身元を識別してください)
メールアドレス(64文字以内)(*)
電話(21文字以内)
FAX(21文字以内)
質問タイトル(100文字以内)(*)
質問内容(1333文字以内)(*)

<https://libsv.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/ask/>

ASK サービスは各サービスからもリンクされています

東京大学 OPAC から

English Version
 東京大学OPAC
 Webcat(学外)

検索対象
 図書
 雑誌
 特集記事

所属キャンパス
 (全学)
 総合図書館
 駒場図書館
 柏図書館
 法学部

キーワード検索

並び順 [] 一度に表示する件数 [20]

優先 図書 雑誌

検索 クリア ソフト

MyLibrary から

MyLibrary
東京大学附属図書館

MyLibrary

MyLibraryから
ASKによる参考調査依頼

東京大学附属図書館 ホームページから

OPAC Online Public Access Catalog

本や雑誌を探す [東京大学OPAC] 検索 クリア

※この検索ではJavaScriptを有効にする必要があります。

ニュース

【お知らせ】 文学部図書館臨時閉室のお知らせ(併録図書館) 01/09
 【サービス】 Historical Abstracts, American Historical Review, 19th Century
 【サービス】 ProQuest Historical Newspapers 平塚地研研究センター
 【お知らせ】 東京大学創立130周年記念「東京大学130周年記念展」開催のお知らせ(併録図書館) 01/09
 【海外と地図】 東京大学総合図書館所蔵外文蔵よりの開館について(併録図書館) 12/03
 【サービス】 J-Dreamモバイルサービス延長のお知らせ(併録図書館) 12/03
 【サービス】 Marquis Who's Who on the web サービス開始のお知らせ(併録図書館) 12/03
 【サービス】 理研発表システム サービス開始のお知らせ(併録図書館) 11/28
 【お知らせ】 柏図書館への移蔵に伴う一部雑誌の利用制限について(併録図書館) 11/27
 【サービス】 UT Article Search(学術論文検索)サービス開始について(併録図書館) 11/27
 【サービス】 eBookサービス(MyLibrary)に追加が加まりました!(柏図書館) 11/16

東京大学の研究成果を見る > UT Repository

自分のページを作る > MyLibrary

学術論文を探す > UT Article Search

データベースを探す > GACoS Gateway to Academic Contents System

図書館へ質問する > ASK (AあなたのSしつもんKこたえま)

第2部 インターネットリソースへのアクセス ～「ネットでアカデミック」しよう～

第1部では、図書や雑誌論文などの学術情報を、図書館を利用して入手する方法について説明しました。

しかし、図書館で手に取って利用できる資料だけでなく、インターネットでアクセスできる学術情報、インターネット上でしか入手できない学術情報も多くあります。また、論文などを探すときに使うさまざまなデータベースも、インターネットでアクセスできます。

第2部では、インターネット上の情報、インターネットリソースへのアクセスについてガイドします。

1. コンピュータを使おう

1) 学内にあるパソコンを使うには

東京大学の各キャンパスには、各部局が設置しているパソコンの他に、情報基盤センター・教育用計算機システム=ECCS(Educational Campuswide Computing System)のパソコンがあり、東京大学の学生や教職員であればどなたでも使えます。このパソコンを使って、インターネットが利用できます。

① ECCS パソコンの設置場所

ECCS のパソコンは各キャンパスの以下の建物内に設置されています。

→参照 p. 41 ECCS 利用の手引き

● 本郷キャンパス(浅野・弥生地区を含む)

情報基盤センター・総合図書館・法学部・工学部・文学部・理学部
農学部・経済学部・教育学部・薬学部・留学生センター・
情報学環福武ホール

● 駒場キャンパス 駒場情報教育棟・駒場図書館

● 柏キャンパス 柏図書館

② ECCS のパソコンを使うには

ECCS を利用するには、事前にアカウント(ユーザ名とパスワード)を取得する必要があります。

③ ECCS アカウントを取得するには

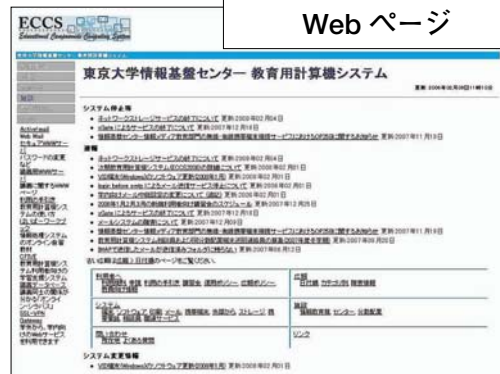
教養学部前期課程の新1年生には、新入生ガイダンスの中で説明が行なわれ、アカウントが配布されます。

その他の方は、情報基盤センターが主催する「新規利用者向け講習会」に出席し、申込書等を提出すると、アカウントを取得できます。講習会は本郷(浅野地区)の情報基盤センターと駒場の情報教育棟で月に数回開かれています。

このアカウントは年度ごとに継続手続きが必要です。

「新規利用者向け講習会」や継続手続きのスケジュール等については、「教育用計算機システム」Web ページで広報されていますので、適宜チェックしてください。

教育用計算機システム Web ページ



<http://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

2) 持ち込みパソコンを使うには

ECCS のパソコンを使う他に、自分のパソコンを持ち込んで、UTnet(東京大学キャンパスネットワーク)を経由してインターネットを利用することも可能です。その場合も ECCS アカウントが必要です。

パソコンを持ち込んでインターネットに接続する方法は、有線、無線の2種類があります。

①有線接続

学内の情報コンセントが設置されている場所(ECCS パソコン設置場所の一部など)で、情報コンセントと持ち込みパソコンとをケーブルで接続して利用します。ケーブルは各自用意してください。

②無線接続

学内に設置されている無線 LAN ステーションから電波が届く範囲内で、無線 LAN が装備されたパソコンを使用すれば、ケーブルを使わずにインターネットに接続することが可能です。

無線 LAN を利用するには、あらかじめ Web 上で利用登録を行う必要があります。使用条件などの注意事項をよく読んでから登録してください。

無線 LAN 登録/変更 Web ページ



<https://secure.ecc.u-tokyo.ac.jp/wlan.html>

ECCS 利用の手引き WWW 版



ECCS パソコンや持ち込みパソコンについての詳細な情報や注意点は「ECCS 利用の手引き」をぜひ参考にしてください。

<http://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/guide/current/>

はいぱーワークブック



パソコンのマウス、キーボードの操作など初歩的なことから、プログラミングなど発展的な内容まで学べるオンライン自習教材「はいぱーワークブック」もご覧ください。

<http://hwb.ecc.u-tokyo.ac.jp/current/>

2. ネットマナー

インターネットは情報収集のためだけでなく、幅広いコミュニケーションの手段として欠かすことのできないメディアです。しかしその一方で、近年ではコンピュータネットワークに関係した事件・事故が多数報告されています。安全で快適なインターネット環境を実現するためには、利用者それぞれがネットワーク社会の一員である自覚と責任を持ち、ルールやマナーを守ることが必要です。

そのルールやマナーの基本は、インターネットがコンピュータ環境のそれぞれ異なる多数の人々によって共有されていることを認識することです。たとえば、同時アクセス数制限のあるデータベースに接続したまま長時間放置しない、など他の利用者に迷惑をかけないように心がける姿勢が大切です。

そのような一般的なマナーに加えて、コンピュータネットワーク固有のルールやマナーもあります。ネットワーク上の行為については法整備も進んでおり、違反した場合には刑罰が課されたり、莫大な損害賠償を請求されることもありますので、くれぐれも注意してください。

1) 著作権に関すること

インターネット上で提供されている学術情報データベースや電子ジャーナル、Web ページ上の文字、写真、図形などの情報は、図書館が所蔵している図書や雑誌と同じようにすべて著作物ですので、著作権法で著作者の権利が保護されています。転載などを行う場合は、必ず著作権者の許可を得る必要があります。



こんなことは違反行為 ～ 行ってはいけません

- Web ページから著作権者の許可なく文章やイラストなどを引用し、出典を明示せずに自分の Web ページやレポートに利用する。
- 市販されている音楽 CD やゲーム、雑誌の画像などを著作者の許可なく自分の Web ページに掲載する。
- 友達の持っている市販のソフトウェアを勝手にコピーして利用する。



2) 情報倫理に関すること

以下のような行為は、ネットワーク・エチケット(=ネチケット)に反する行為であるだけでなく、犯罪にあたるケースもあります。特に情報発信を行う際などには十分に配慮してください。

- 利用資格のないコンピュータやネットワークに侵入する行為
- コンピュータに蓄積された他人のデータやプログラム、あるいはシステムそのものを破壊・改変・削除する行為。コンピュータウイルスをばらまく行為
- 猥褻な文章、画像、音声を公開する行為
- 他人を脅迫する行為
- 他人の所有する情報やプライバシーを侵害する行為、誹謗中傷する行為、差別的な行為、一方的に攻撃する行為など基本的人権の侵害にあたる行為

3) 電子ジャーナル等の利用に関すること

電子ジャーナルやデータベースの利用にあたっては、東京大学と提供元の出版社等との間で、利用上の取り決めを交わしています。定められた利用規則や利用条件に違反する行為を行うと、大学全体が利用を停止させられる可能性がありますので、必ず守ってください。内容は出版社等によってそれぞれ異なりますが、原則として以下の事項は禁止されています。

- 個人の学術研究および教育目的以外の使用
- 電子媒体による第三者への流通
- 不正ダウンロード(プログラム等を使用したシステムティックな大量ダウンロードなど)



こんなことは違反行為 ～ 行ってはいけません

- 検索ロボット(ソフトウェア)を使って、データベースの自動検索を行い、結果を大量にダウンロードする。
- 学内でダウンロードした電子ジャーナルのデータを、学外者を含む学会メーリングリストのメンバー全員に送付する。

4) セキュリティに関すること

他のコンピュータとネットワークでつながっているインターネットの世界では、利用者1人1人が情報セキュリティに関する正しい知識を身に付けて、適切な対策を行う必要があります。

① ユーザ名とパスワードの管理

ネットワーク上では、情報セキュリティを確保する必要から、利用者ごとにサービスを利用するための使用権限が与えられています。ユーザ名とパスワードはその使用権限を確認するための、いわば名前と身分証明書の役割を果たす重要なものです。それだけに管理を怠ると、悪用されて犯罪に使われる恐れがあり、自分自身だけでなく大学全体に不利益が及ぶ可能性もあります。パスワードの管理については以下のことを守ってください。

- 他人に貸さない、教えない
- 他人に類推されやすいパスワードを使わない
- パスワードは定期的に変更する



② コンピュータウィルスの感染防止と予防

コンピュータウィルスは、いたずらや他人に害を及ぼす目的でつくられたプログラムの一種で、電子メールを勝手に多数に向けて大量に発するもの、ハードディスク内のデータの破壊や書き換えを行うものなど、さまざまな種類があります。コンピュータやネットワークの中に入ると自己増殖していくところから、この名前がついています。ウィルスに感染しないために、また、知らず知らずのうちに自分がウィルスの発信源にならないために、以下の対策を行いましょう。

- 添付ファイルを不用意に開かない
- 入手先のはっきりしないプログラムを実行しない
- ウィルス対策用ワクチンソフトウェアを用意し、常に最新版にアップデートしておく
- 定期的にハードディスク内データのバックアップを行う

ネットマナーについてはこのページもチェック！！

インターネットを利用する方のためのルール＆マナー集（財団法人インターネット協会）

<http://www.iajapan.org/rule/>

国民のための情報セキュリティサイト（総務省）

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/security/

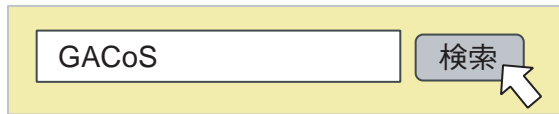
パソコンを使う環境が整ったら、インターネットを活用して学習・教育・研究に必要な情報を収集してみましょう。

インターネットを使うと、たとえばこんなことができます。

- データベースを使って論文などの文献検索をする
- 電子ジャーナル、電子ブックを利用してパソコンで論文を読む
- 学術情報として役立つ Web サイトを見る

東京大学にご所属の皆さんがこのようなことをするときは、Yahoo! や Google などの一般的な検索サイトよりも、もっと便利な入口となるサイトがあります。

1) まず GACoS(ガコス)にアクセス!



GACoS: Gateway to Academic Contents System は、学術情報にアクセスするためのゲートウェイ(入口)です。情報基盤センターが作成しています。

日本語画面以外に、英語・中国語・韓国語画面があります。

学術情報を収集するための情報検索は、まず GACoS から始めましょう。GACoS トップページ「データベースを探す」で、東京大学で利用できる各種データベースの中から、自分の目的に合ったデータベースを探すことができます。

データベースや電子ジャーナル、電子ブックは、無料で公開されているものと、東京大学で契約していてキャンパス内のみ利用可能なものがあります。

GACoS の「データベースを探す」の検索結果一覧で「学外 OK」と表示されていたら、学内・学外を問わず、自宅のパソコンからもアクセス可能です。



<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/>

2) データベースで情報検索

では、GACoS からデータベースにアクセスして、文献検索をしてみましょう。

ここでは、目的別に代表的なデータベースをご紹介します。他にも多くのデータベースがありますので、ぜひ GACoS で探して活用してください。

● 図書や雑誌を探すとき

東京大学 OPAC

東京大学の蔵書目録データベース。図書や雑誌の所蔵を調べるときに使います。



学外OK

読みたい図書・雑誌を見つけたら、配架場所・請求記号をメモして、所蔵している図書館へ！

(→参照 p.12)

<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

Webcat Plus

全国の大学等の図書館が所蔵する図書・雑誌と、新刊書を検索できるデータベース。国立情報学研究所が提供しています。2つの検索方法があります。



学外OK

読みたい図書・雑誌が他大学の図書館で所蔵されていることがわかったら、自分の所属部局の図書館(室)を通して、複写・借用を申し込むことができます。

(→参照 p.29)

<http://webcatplus.nii.ac.jp/>

● 論文を探すとき

UT Article Search を検索する

学内のみ

UT Article Search では、東京大学で利用できる電子ジャーナルやデータベースなどの電子的資源を横断的に検索して学术论文を探すことができます。論文の著者名やタイトル、または収録されている雑誌名などをキーワードに検索ができます。

UT Article Search 検索画面

University of Tokyo Article Search
 東京大学 学術論文 横断検索
 東京大学で利用できる電子ジャーナルやデータベースなどを一度に検索し、学術論文を探すことができます。

http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ext/utas/

Basic Search | **Advanced Search** | Search tips

Search by subject | Search by database

データベース 選択部分

検索キーワードを入力し、Search ボタンをクリック
 Advanced Search のタブをクリックすると、複数の条件を指定した検索ができます。

検索結果：ケース 1

University of Tokyo Article Search
 東京大学 学術論文 横断検索
 東京大学で利用できる電子ジャーナルやデータベースなどを一度に検索し、学術論文を探すことができます。

Refine Search | New Search | Help

Topics | Date | Journals | Authors | Sort Results by: Date | Title | Author | Source | Filter by: Full Text

No clustered results are available. Please select another tab above or refine your search.

Results 1-1 of 1 returned for "title contains Morphological and characteristics and emplacement and mechanism and seamounts and Central and Indian and Ocean and Basin" (2 total with 1 duplicates)

1 [Next Results for All Resources >](#)

Select all records :: 0 selected records: Email ▾ or Export/Save ▾

1. Morphological characteristics and emplacement mechanism of the seamounts in the Central Indian Ocean Basin
 Das Pranab, Iyer Sridhar D. and Kodagali Vijay N.
Tectonophysics
 1 October 2007. Vol.443,Iss.1-2,p.1
 Source: ScienceDirect Journals

UT Article Link

検索結果にこのボタンが表示されたらクリック

UT Article Link ボタンをクリックすると次のような UT Article Link の画面に移動します。この画面に、論文入手のために東京大学で利用できる各種情報源が一覧表示されます。

また、タイトルのリンクをクリックすると電子ジャーナルのページに移動します。

→ 参照 p. 48 検索結果：ケース 2

UT Article Link 画面

論文情報 / Search Criteria [修正して再検索](#)

Article: Morphological characteristics and emplacement mechanism of the seamounts in the Central Indian Ocean Basin
Author: Pranab, Das
Journal: Tectonophysics
ISSN: 0040-1951 **Date:** 01/10/2007
Volume: 443 **Issue:** 1-2 **Page:** 1

電子ジャーナルへのリンク/ Full Text via Online

Coverage Range
01/08/1964 - present

Links to content Resource
[Article](#) [Journal](#) [ScienceDirect Journals](#)
[Article](#)

電子ジャーナルへのリンクがない場合はこちらへ / Additional Options for finding full-text

冊子の所蔵を調べる / Search OPAC (Library Catalog) [By ISSN / ISBN](#) [By Journal / Book Title](#)
 論文のコピーを入手する / Get a Photocopy [文献複写を申込み Interlibrary Loan Request](#)

他の情報資源 / Other Resources

Webcat Plus [By ISSN / ISBN](#) [By Journal / Book Title](#)
 OAlster (世界のリポジトリを検索) [By Article Title](#) [By Journal Title](#)
 Google Scholar [By Article Title](#)

Search for full-text journals at University of Tokyo:
 Title begins with

[東京大学で利用できる電子ジャーナル検索](#)にも、電子ジャーナルをあわせてご利用ください。

お問い合わせ先: ASKサービス <https://ds.>
 ※ASKサービスでは電子ジャーナル以外

論文のフルテキストが電子ジャーナルで利用できるときには Article のリンクが表示されます。また、Journal のリンクからフルテキストが利用できる場合もあります。

電子ジャーナルへのリンクがない場合は、東京大学 OPAC や Webcat を検索して所蔵館を確認することができます。

ここをクリックすると、Webリクエストサービスの文献複写/図書借用申込ログイン画面に移動し、論文コピーの取り寄せを申し込むことができます。(→参照 p.33)

検索結果：ケース 2

以下の例のように UT Article Link ボタンが表示されない場合は、論文タイトルのリンクをクリックしてください。東京大学で契約している電子ジャーナルの場合は、該当する電子ジャーナルのページに移動します。(契約していない電子ジャーナルの場合は、抄録までしか表示されません。)

[1.The use of nucleolar morphological characteristics of birch seedlings for the assessment of environmental pollution](#)
 S. S. Karpova; V. N. Kalaev; V. G. Artyukhov; V. A. Trofimova; L. G. Ostashkova; A. D. Savko.
Biology Bulletin
 January, 2006. Vol.33 | Iss.1;
 Source: [SpringerLink](#)
[Show Abstract](#) | [Show In Clusters](#)

検索結果：ケース 3

データベースにヒットした場合など、移動先の論文ページで UT Article Link ボタンが表示されることもあります。ケース 1 と同様に UT Article Link ボタンをクリックして電子ジャーナルの有無を確認したり所蔵館を特定してください。

最初から電子ジャーナルを探したい場合は「E-JOURNAL PORTAL」(p.52) および「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」(p.52)で検索してください。

個々のデータベースを検索する

データベースを個別に検索するのは手間がかかりますが、UT Article Searchでの検索よりも細かな検索条件を設定できる、データベースに収録されている内容が絞り込まれている分だけ、膨大な検索結果の中からどれが自分の探している内容と一致する論文なのかを見分ける労力を減らすことができる、一定の手続きをすれば学外からでも利用可能なものもある、などの利点もあります。

探したい論文の主題分野や種類がある程度絞られているときは、UT Article Searchを使わずに目的に合致したデータベースを単独で検索した方が効率的な場合もあります。

以下は、そんな“覚えておくとちょっと便利”なデータベースの代表例です。

サイニイ
CiNii

国立情報学研究所提供。国内の学協会誌や大学の研究紀要に掲載された論文を検索できます(一部は本文も収録)。学外からは検索と無料公開論文の閲覧が可能。学内からは、検索と引用文献情報等の表示、無料公開および機関定額制の論文の閲覧が可能です。



<http://ci.nii.ac.jp/>



学外OK

サイトライセンス個人ID取得で、学外から学内と同じ条件で利用可能!

読みたい論文を見つけたら、CiNii PDFで論文を直接入手するか、UT Article Link (p.47)で電子ジャーナルや論文が掲載された巻号を所蔵している図書館をチェック!

これもオススメ

J-STAGE (http://www.jstage.jst.go.jp/ja/) 科学技術振興機構提供。国内の学会が発行する電子ジャーナルを閲覧できます。J-STAGEで提供されるタイトルのうち東京大学が契約しているものは、学内の端末で「E-JOURNAL PORTAL」および「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」(p. 52) からご利用ください。

※全文閲覧に「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」のINFO欄に記載されているID・パスワードが必要になるタイトルがあります。

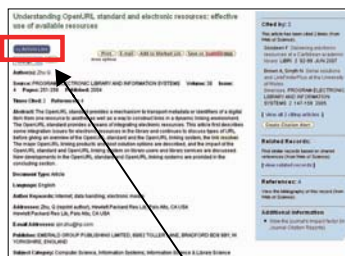
Journal@rchive (http://www.journalarchive.jst.go.jp/japanese/) 科学技術振興機構提供。J-STAGEのアーカイブサイトです。紙媒体の日本の学術雑誌を創刊号から電子化し、Journal@rchiveで公開しています。

Web of Science

主要な学術雑誌約9000誌に掲載された論文の書誌情報データベース。通常のキーワード検索に加えて、「どんな論文を引用しているか」「どんな論文に引用されているか」という、論文の引用・被引用の関係をたどる検索も可能です。統合的学術プラットフォームISI Web of Knowledgeに搭載。



http://isiknowledge.com/WOS



学内のみ

ECCSアカウント(p.40)を持っていれば学外からも検索可能!

読みたい論文を見つけたら、UT Article Link (p.47)で電子ジャーナルや論文が掲載された巻号を所蔵している図書館をチェック!

東京大学学位論文データベース

東京大学で授与された博士論文の書誌事項と要旨のデータベース。



学外OK

読みたい論文を見つけたら、「学位論文の所蔵と利用案内」をクリックし、所蔵している図書館へ!

http://gakui.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/

●新聞記事を探すとき

朝日新聞オンライン記事データベース「聞蔵(きくぞう)Ⅱビジュアル」

朝日新聞記事(本紙・地方版)、「AERA(アエラ)」、「週刊朝日」の全文記事を検索できます。



学内のみ

読みたい記事を見つけたら、記事見出しをクリックすると本文が表示されます。

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/utonly/goasahi.html>

これもオススメ

LexisNexis Academic (<http://www.lexisnexis.com/us/lnacademic/>) 世界各国の主要新聞などのニュースを検索できます。

●ある事柄について知りたいとき・言葉を調べるとき

JapanKnowledge

日本大百科全書(ニッポニカ)、ランダムハウス英和大辞典、imidas、現代用語の基礎知識、その他複数の事典・辞書や記事コンテンツを一括して検索できます。調べものをするときの最初の一步におすすめです。



学内のみ

ECCS アカウント (p.40) を持っていれば学外からも検索可能!

読みたい項目・記事見出しを見つけたら、クリックすると全文が読めます。

<http://na.jkn21.com/>

●統計を探すとき

MC-統計

官庁統計データ活用支援ツールです。随時更新される約1200項目の地域統計データと約630項目の経済動向統計データの検索・閲覧・加工・分析が可能です。



学内のみ

「有料サービスログイン」をクリックしてからご利用ください。

<http://www.mc-stat.com/>

これもオススメ

統計データ・ポータルサイト (<http://portal.stat.go.jp/>) 総務省統計局提供。政府統計の総合窓口サイトです。民間の統計や海外の統計機関へのリンクもあります。

3) 電子ジャーナル、電子ブックを利用する

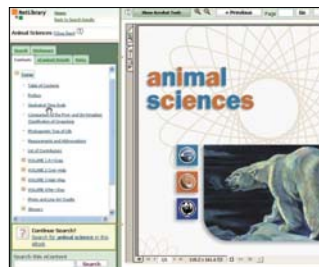
電子ジャーナル・電子ブックは、雑誌や図書を電子化し、コンピュータの画面上で読めるようにしたものです。インターネットを通して、出版社の Web サイトや電子ジャーナル・電子ブックを収録したデータベースに接続し、雑誌の論文や図書の全文を読むことができます。



電子ジャーナルの例
: Elsevier 社のサイト



電子ジャーナルの例
: 日経 BP 社のサイト



電子ブックの例
: eBook (netLibrary)

E-JOURNAL PORTAL

<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ext/ejournal/>

学内のみ



東京大学で利用できる電子ジャーナルを探すときの入口です。データベースの中に収録されている雑誌や無料の電子ジャーナルコレクションに含まれる雑誌も探せます。雑誌のタイトルなどで検索し、読みたい電子ジャーナルを収録したデータベース名をクリックすると、データベースの画面に飛びますので、そこで目的の論文を検索して見つけてください。

※東京大学 OPAC で雑誌の所蔵がない場合でも、電子ジャーナルで論文が読める可能性があります。
※Free マークが付いているデータベースの収録タイトルは学外からも本文まで閲覧できます。

東京大学で利用できる電子ジャーナル検索

<http://ejournal.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

学内のみ



電子ジャーナルを探すときのもう1つの入口です。こちらは、「E-JOURNAL PORTAL」では検索できない電子ジャーナルを集めたリンク集です。雑誌のタイトルなどで検索して、読みたい雑誌名をクリックすると、出版社の Web サイトに飛びます。そこで読みたい論文が載っている巻・号・ページを探るか、検索して見つけてください。



<http://www.netlibrary.com/>

著者、書名、全文、主題などで電子ブックを検索し、画面上で閲覧できます。一部、日本語の図書もあります。

学内のみ



<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/kashiwa/eBook.html>

eBook (netLibrary) を利用するときは柏図書館の「eBookサービスの開始について」のページをご覧ください。

日本語の図書も電子化されています！

青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) 芥川龍之介など、著作権保護期間が満了した作品が、ボランティアによって電子化され、公開されています。

近代デジタルライブラリー (<http://kindai.ndl.go.jp/index.html>) 国立国会図書館提供。同館所蔵の明治・大正期刊行図書を収録した画像データベースです。著作権保護期間が満了したもの、著作権者の許諾を得たものなどが収録されています。

4) Web サイトを探す

インターネット上にある膨大な情報の中から必要な情報を見つけるときに Yahoo! や Google などの検索サイトで探すと簡単で便利ですが、以下のことを念頭において利用しましょう。

●検索サイトでは検索できない情報がある

検索サイトからは、大学が契約しているような専門のデータベースの中身までは検索できません。検索サイトだけに頼らずに、専門のデータベースや図書館の蔵書の活用方法もマスターしておきましょう。

●検索サイトで探るのが効率的で速いとは限らない

たくさんヒットした中から欲しい情報を見つけたり、信頼できる情報かどうかを別のサイトで確かめたりする必要があるなど手間がかかり、専門のデータベースや書籍で調べた方がかえって速くて確実なことがあります。

●検索結果の並び順は独自のランキングで表示されている

検索結果の並び順は必ずしも中立的ではないため、重要な情報や自分にとって役立つ情報が上位に並んでいるとは限りません。

IRI (Index to Resources on Internet)
インターネット学術情報インデックス



学外OK

http://resource.lib.u-tokyo.ac.jp/iri/url_search.cgi

インターネット上の無数の情報源の中から、学術情報として役に立つサイトを厳選して集めています。

4. ユーザーサポート

1) 情報探索ガイダンス

レポート・論文作成や学習・教育・研究に役立つ“情報探索ガイダンス”各種コースを実施しています。パソコンを操作しながら、実習を中心にわかりやすく解説しますのでぜひご参加ください。

- テーマ別ガイダンス
- データベースユーザトレーニング
- 留学生向けガイダンス
- 出張講習会 → ガイダンスのスケジュール等は GACoS のトレーニングのページを参照してください。

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/training.html>

2) 「ネットでアカデミック」

インターネットやデータベースを使った効率的な学術情報収集のノウハウをわかりやすく解説した小冊子「ネットでアカデミック」を配布しています。また、PDF 版を公開しており、学内・学外を問わず、どこからでも利用可能ですので、文献調査に困ったときなどに気軽に参照してください。GACoS からアクセスできます。



<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/net.html>

3) データベースリーフレット

東京大学で利用できるデータベースについて、特徴や検索方法を紹介しています。それぞれ、日本語版・英語版をご用意し、各図書館(室)にて配布しています。PDF版は、GACoSからアクセスできます。



<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/literacy.html>

4) 「ネットでアカデミック on Web」

インターネットやデータベースによる情報収集方法の電子版テキストです。

学内・学外を問わず、インターネットでどこからでも利用可能です。わかりやすく楽しいアニメーションにより、キャラクターと共に文献を効率的に探し出すコツを学んでいきます。また、最後の問題集では実際にデータベースを利用しながら学んだことを復習できます。

日・英・中・韓・仏・西語の6ヶ国語版があります。

<http://literacy.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/wack/>

5) オンライン・チュートリアル

文献調査の方法を自習形式で学べる e-learning 教材です。

Flash を利用した動画と音声ナレーションにより、データベース講習会の内容や、電子ジャーナルの利用方法など、学術情報を収集するための基本的スキルをわかりやすく解説します。日本語・英語の2ヶ国語版があり、学内外どこからでも24時間利用可能です。

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/tutorial/>

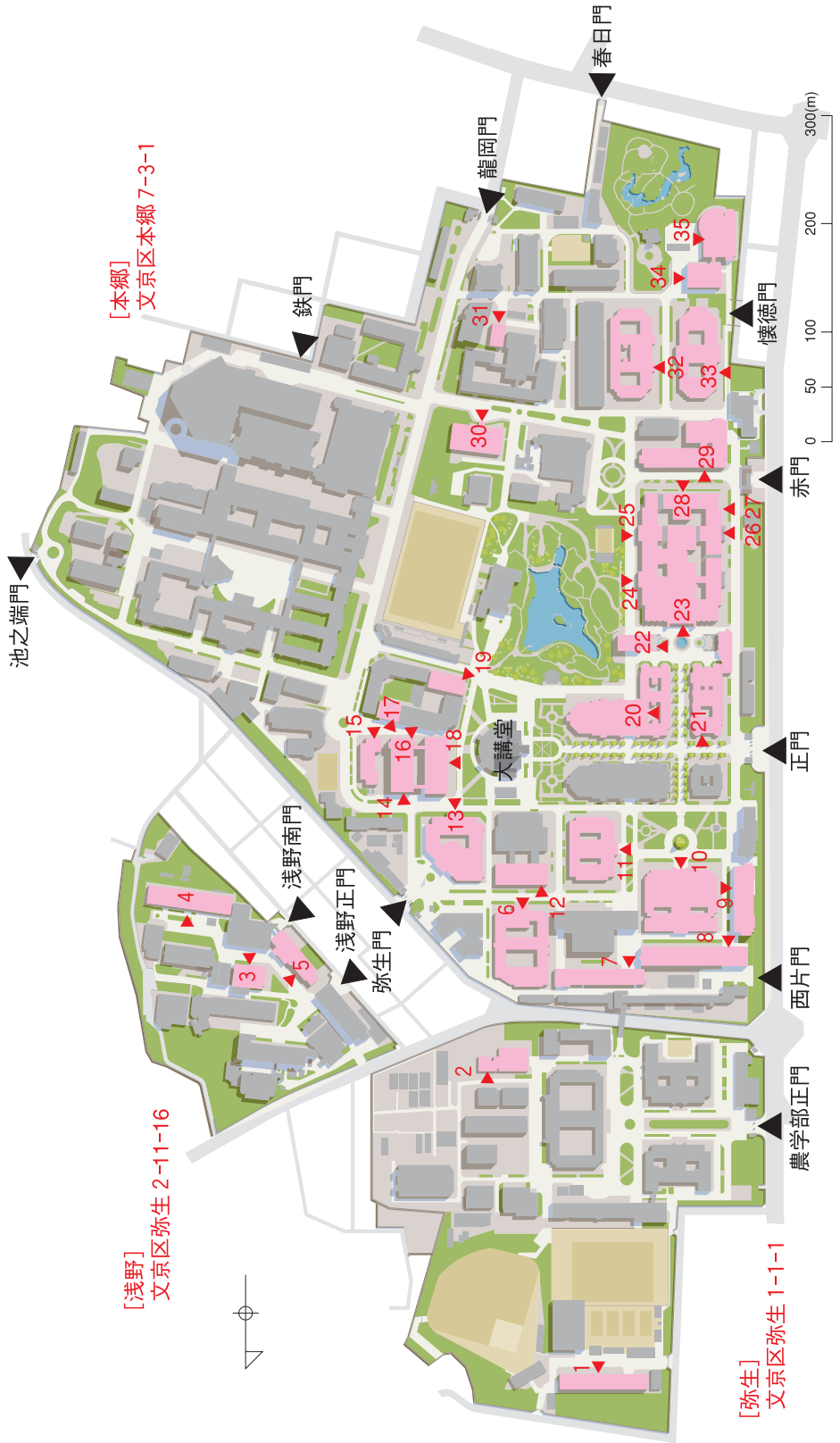
付 録

- 付録 1. 東京大学附属図書館(室)配置図
- 付録 2. 検索 Tips
- 付録 3. 用語集

本郷キャンパス

本郷キャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in HONGO CAMPUS
 TEL. 03-5841-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン

付録1. 東京大学附属図書館(室)配置図



		(Building No./Floor)	(Ext.)			(Building No./Floor)	(Ext.)
あ	*アイトープ総合センター図書室	3	(22883)	*Radioisotope Center Library		24-1	(25906)
	医学図書館	30	(23667)	Medical Library	社会情報研究資料センター情報資料室	5-1	(82717)
か	教育学研究科・教育学部図書室	28-4	(23912)	Grad. Sch./Fac. of Education Library	*史料編纂所図書室	26-3	(25962)
	教育学部図書室(医部1号館準)	32-B1	(28435)	Education Lib. (Med. Bldg.1 Stack)	人文社会系研究所・文学部		
	経済学部図書館	29-3	(25562)	Library of Economics	2号館図書室	20-4	(23720)
	工学・情報理工学図書館			Libraries for Engineering and Information Science & Technology	3号館図書室	22-B1	(23718)
	工1号館A(社会基盤学)	10-2	(26087)	Engineering Building 1 Library A	総合研究博物館図書室	35-2	(22808)
	工1号館B(建築学)	10-3	(26207)	Engineering Building 1 Library B	総合図書館	23	(22652)
	工2号館(機械系、情報機械工学、電気系、原子力国際、バイオエレクトロニクス、原子力、システム創成学、総合研究機構)	12-5	(26315, 26731)	Engineering Building 2 Library	*東洋文化研究所図書室	34-2	(25893)
	工3号館(情報経営観光学、システム創成学)	13-3	(26519)	Engineering Building 3 Library	農学生命科学図書館	2	(25427)
	工4号館A(システム創成学)	6-3	(27087)	Engineering Building 4 Library A	法学政治学研究科		
	工4号館B(マテリアル工学)	6-3	(27171)	Engineering Building 4 Library B	法学部研究図書室	21-3	(23137)
	工5号館(化学・生命系)	8-3	(27403)	Engineering Building 5 Library	外国法令判例資料室	21-1	(23172, 23137)
	工6号館(物理工学、数理解報学、システム情報学、創造情報学)	11-1	(26945, 26946)	Engineering Building 6 Library	近代日本法政史料センター(明治新聞雑誌文庫)	27-B1	(23171)
	工7号館(航空宇宙工学)	7-3	(26613)	Engineering Building 7 Library	薬学図書館	31	(24705)
工14号館(都市工学)	9-7	(26257)	Engineering Building 14 Library	理学系研究科・理学部図書室			
理7号館(コンピュータ科学)	17-3	(24277)	Science Building 7 Library	中央事務図書室	15-1	(24029)	
さ	地震研究所図書室	1-3	(25669)	Earthquake Research Institute Lib.	物理学図書室	16-3	(24151)
	*社会科学研究所図書室	25-3	(24944)	*Institute of Social Science Library	天文学図書室	18-11	(24253)
	情報学環・学際情報学府図書室	24-5	(25905)	Interfaculty Initiative in Information Studies, Graduate School of Interdisciplinary Information Studies Library	地球惑星科学専攻図書室	14-5	(24312, 24505)
					化学図書室	19-4	(24325)

*印の図書室は、耐震改修工事のため閉室中。サービス再開時期については直接お問い合わせください。

駒場Ⅰキャンパス

駒場Ⅰキャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in KOMABA CAMPUS I
TEL. 03-5454-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン 目黒区駒場 3-8-1

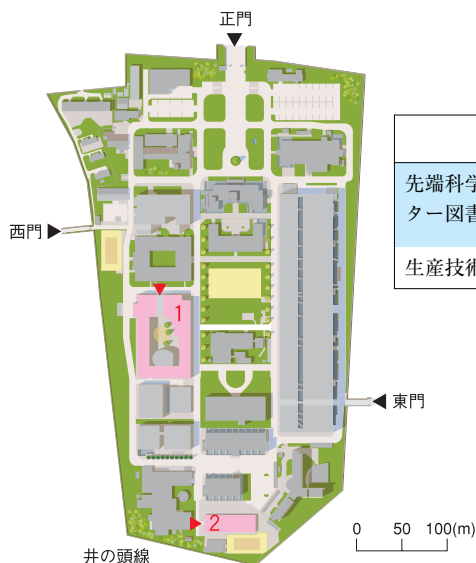


	(Building No. Floor)	(Ext.)	
駒場図書館	3	(46101)	Komaba Library
自然科学図書室	1-2	(46107)	Science Library
アメリカ太平洋地域研究センター図書室	2-1, 2	(46161)	Library of Center for Pacific and American Studies
数理科学研究科図書室	4-1	(47006) *	Graduate School of Mathematical Science Library

*外線 03-5465-7006

駒場Ⅱキャンパス

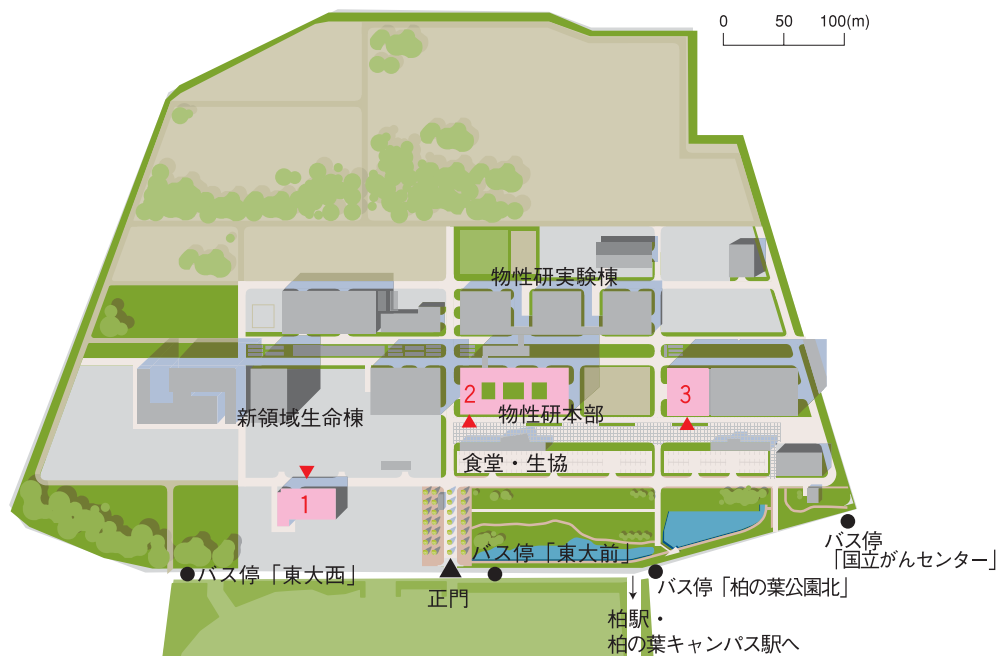
駒場Ⅱキャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in KOMABA CAMPUS II
TEL. 03-5452-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン 目黒区駒場 4-6-1



	(Building No. Floor)	(Ext.)	
先端科学技術研究センター図書室	1-2	(55387)	Research Center for Advanced Science and Technology Library
生産技術研究所図書室	2	(56021)	Institute of Industrial Science Library

柏キャンパス

柏キャンパス図書館(室)配置図 LOCATION of LIBRARIES in KASHIWA CAMPUS
TEL. 04-7136-XXXX(内線番号下4桁)ダイヤルイン 千葉県柏市柏の葉5-1-5



	(Building No. Floor)	(Ext.)	
柏図書館	1-2	(64220)	Kashiwa Library
物性研究所図書室	2-6	(63210)	Institute for Solid State Physics Library
宇宙線研究所図書室	3-6	(63170)	Institute for Cosmic Ray Research Library

付
録

その他の部局図書館(室)

医科学研究所図書室 港区白金台4-6-1 (03-5449-5226)

Institute of Medical Science Library

海洋研究所図書室 中野区南台1-15-1 (03-5351-6356)

Ocean Research Institute Library

付録2. 検索 Tips データベースを使いこなすための検索ヒント集

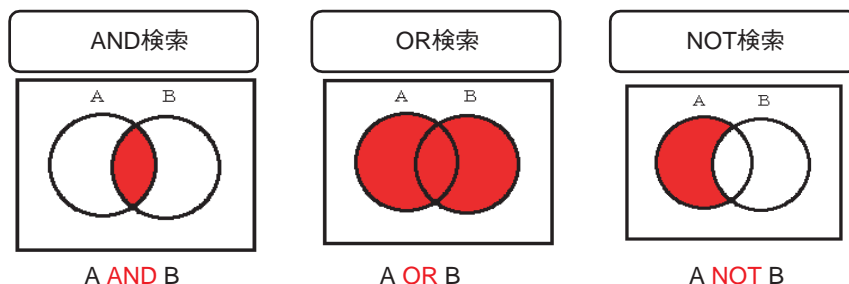
検索のヒントや便利なテクニックをご紹介します。データベースによって、使えるテクニックや記号の種類が異なりますので、使用するデータベースの“HELP”等で確認することをおすすめします。

最初に思いついたキーワードだけの検索で終わらせずに…

- 検索結果を吟味し、他に使いそうなキーワードがないか探してみましょう。
- 複合語は、2語に分解した場合の検索もしてみましょう。
- 同義語・関連語、上位概念・下位概念の用語、単数・複数形の違い、表記の違いなどを考慮し、いろいろなキーワードで検索してみましょう。

複数のキーワードを組み合わせて検索したいときは？(論理演算)

- AND 検索 入力したキーワードを**全て**含むものを検索します。
- OR 検索 入力したキーワードの**少なくともどちらか一方**を含むものを検索します。
- NOT 検索 入力したキーワードの**一方を含み一方を含まないもの**を検索します。



複数の論理演算を組み合わせて検索したいときは？

- AND 検索、OR 検索、NOT 検索を組み合わせるときは、**優先順位**に気をつけましょう。
- 論理演算の優先順位を NOT→AND→OR の順とするデータベースや、検索欄に入力した順とするデータベース、() を使って優先順位を指定できるデータベースなどもあります。
A NOT B AND C OR D
(A NOT B) AND (C OR D)

キーワードの一部のみで検索したいときは？(トランケーション)

「ワイルドカード」と呼ばれる記号(*, ?, \$など)を文字列の代わりに使います。

- 前方一致 gene* ⇒ gene で始まる語をすべて検索できます。
例) gene, genes, generation
- 後方一致 *net ⇒ net で終わる語をすべて検索できます。
例) internet, cabinet, planet
- 中間一致 *sea* ⇒ sea という文字列を含む語をすべて検索できます。
例) sea, seat, disease, undersea

雑誌名が省略形しかわからないときは？

上記の「前方一致」のテクニックを使えば、フルタイトルがわからなくても検索できます。

例) 参考文献リストに J. Biol. Syst. と書かれている雑誌を探したい場合

⇒ 東京大学 OPAC では、キーワード検索欄に以下のように入力して検索すれば、JOURNAL OF BIOLOGICAL SYSTEMS というフルタイトルを知らなくても探せます。

JO* BIOL* SYST*

※前方一致は1文字だけではできません。この例では、J. は JOURNAL の略だと予想できますので、JO* としています。

付録3. 用語集

※青文字は東京大学で独自に提供しているサービス

- ASK(アスク)** 図書館への質問を、インターネット経由で送信、蓄積、参照できるシステム。名称は「あなたのしつもんにかたえます」の頭文字を採ったもの。→参考調査 p. 37
- CiNii(サイニイ)** Citation Information by Nii 国内の学協会誌や大学の研究紀要に掲載された論文が検索できる Nii(国立情報学研究所)の論文情報ナビゲーター。国立国会図書館の雑誌記事索引データベースもここから利用できる。(ただし1948年以降。それ以前は冊子体。) p. 49
- ECCS** Educational Campuswide Computing System. →教育用計算機システム p. 40
- e-DDS** electronic Document Delivery Service. 文献を電子化して学内ネットワークを通して提供するサービス。東京大学では現在、駒場図書館・総合図書館・柏図書館の雑誌記事を提供。 p. 28
- E-JOURNAL PORTAL** 東京大学で利用できる電子ジャーナルを探す時の入り口。→「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」 p. 52
- et al. (エタール)** 「およびその他」の意味。ラテン語 et alli の略。書誌情報中で共著者の標記を省略するときなどに用いられる。 p. 22
- GACoS(ガコス)** Gateway to Academic Contents System. 東京大学で利用できる電子的な学術情報にアクセスするための東京大学のゲートウェイ。 p. 45
- ibid. (イビド)** 「同書に」「同じ箇所に」の意味。ラテン語 ibidem の略。ib.とも略す。引用情報などに使われる。 p. 22
- ILL** Inter Library Loan. 図書館間での資料の相互利用。自館にない資料の貸出や複写を他の図書館に依頼したり、他館からの依頼に応じたりする仕組み。
- IR(Institutional Repository)** →学術機関リポジトリ
- IRI** Index to Resources on Internet. インターネット上の無数の情報源から、学術情報として信頼のあるサイトを厳選して検索できるようにしたもの。インターネット学術情報インデックスともいう。 p. 53
- ISBN** International Standard Book Number. 国際標準図書番号。図書を特定するために付与された数字。図書を検索する際に有用なキーの一つ。→書誌情報
- ISSN** International Standard Serial Number. 国際標準逐次刊行物番号。逐次刊行物を特定するために付与された8桁の数字。雑誌等を検索する際に有用なキーの一つ。→書誌情報
- JCR** Journal Citation Reports. 学術雑誌の文献間の引用・被引用関係を分析したデータベース。インパクトファクターを調べることができるツール。Web of Knowledge から利用可能。 p. 50
- MyLibrary** 図書館が提供するオンライン・サービスや Web 上の情報資源を、利用者自身がカスタマイズできるポータルサイト。 p. 34

- NACSIS Webcat**(ナクシスウェブキャット) 国立情報学研究所が提供する、全国の大学図書館等の総合目録データベース。→**Webcat Plus**
p. 19
- NDC** **N**ippon **D**ecimal **C**lassification. 日本十進分類法。図書館資料を分類する体系の一つ。国内では最も広く用いられている。→**請求記号**
p. 12
- OPAC**(オーパック) **O**nline **P**ublic **A**ccess **C**atalog. コンピュータを使って検索できる**蔵書目録**。東京大学附属図書館の蔵書は、大部分がOPACで検索可能。
p. 12
- UT Article Link** UT Article Searchや個々のデータベースを検索して得られた結果から、目的とする論文本文を入手するための経路をひとつにまとめて表示するサービス。
→**UT Article Search**
p. 47
- UT Article Search** 東京大学で利用できる複数の電子ジャーナルやデータベースなどを一度に検索し、学術論文検索を行うための仕組み。論文の著者名やタイトル等をキーワードとして学術論文を探すことができる。→**UT Article Link**
p. 46
- UT Repository** 東京大学学術機関リポジトリ。→**学術機関リポジトリ**
p. 8
- Webcat Plus** 国立情報学研究所が提供する、全国の大学図書館等の総合目録データベース。関心に適した図書を探すのに便利な「連想検索機能」を持つ他、新刊書の目次情報が得られる。→**NACSIS Webcat**
p. 46
- Web リクエスト(-Request)** インターネットを経由して貸出・予約状況の照会、貸出延長、図書購入のリクエスト、文献複写申込などを行えるシステム。
p. 30
- インパクトファクター(Impact Factor)** 学術論文の引用統計データをもとに算出した、学術雑誌のひとつの重要度を示す値。特定分野での雑誌の影響力などを調べることができる。→**JCR**
- 延滞** 借りた資料を、返却期限を過ぎても返却しないでいること。図書館(室)によっては延滞の冊数や期間に応じて以後の貸出が停止されることがある。
p. 25
- 開架** 図書館の中で、利用者が資料を直接手に取れるスペース(書架、フロア)。そこにある資料を「**開架資料**」と呼ぶ。→**閉架**
- 学術機関リポジトリ(Institutional Repository)** 大学等の学術機関で生産された、学術雑誌掲載論文、学位論文、紀要掲載論文などの研究成果を電子的な形態で集中的に蓄積・保存し、学内外に公開することを目的とした、インターネット上の発信拠点。
p. 8
- 学術情報** 学術研究のために必要な情報と学術研究の成果として生み出される情報の総体。
はじめに
- 貸出延長** 返却期限内の図書は、貸出期間を延長できることがある。返却期限を過ぎていたり、ほかに予約者がいたりする場合は延長できない。→**Web リクエスト、延滞、貸出予約**
p. 25

- 貸出予約** 他の人が借りている図書に、次の利用希望を予約すること。またその仕組み。東京大学では、図書館(室)のカウンターのほか、インターネットでも貸出予約が可能。→**Web リクエスト** p. 26
- 教育用計算機システム** 東京大学の教職員や学生が教育・研究や学習のために利用可能なコンピュータやネットワークのシステム。 p. 40
- 件名** **学術情報**のテーマを表すキーワードの一つ。同義語や関連語を整理したリスト(件名標目表)に基づいて付与されている。 p. 21
- 冊子体** コンピュータやネットワークを利用して検索・閲覧を行う電子媒体の資料に対して、印刷された紙媒体の資料を指している。
- 参考調査** 利用者の求めに応じて図書館員が、調査研究に対するさまざまな援助を行うこと。図書館や資料の利用案内、調査の方法をはじめとしてさまざまな質問に応じる。 p. 36
- 参考図書** 特定の項目を容易に調べられるように作られた図書。辞書、百科事典、ハンドブック、地図、年表、目録、索引、年鑑など。 p. 36
- 書誌情報** 文献を特定するのに必要な情報。書名、論文タイトル、**著者名**、刊行年、巻号、ページなど。書誌情報が不明では資料を探すのは困難を極めるが、**参考調査**によって発見できる可能性もある。 p. 18
- 請求記号** 図書館資料の分類や配置を特定する記号。背表紙に貼られたラベルに記されている。 p. 18
- 蔵書目録** ある図書館にある資料の一覧をまとめたもの。古くはカードや**冊子体**で編成されるが、最近ではデータベース化されオンラインで検索できることが多い。→**OPAC** p. 12
- 逐次刊行物** 終期を予定せず継続的に発行される資料。雑誌、年鑑、新聞など。
- 著者** 本や論文を書いた人。**書誌情報**の一つとして、各種**データベース**の検索に有用。
- データベース(Database)** 特定の種類の情報を集め、探索を可能にしたもの。しばしば、特にコンピュータやネットワークを利用するものを指している。→**参考図書** p. 46
- 電子ジャーナル(E-Journal)** 学術雑誌を電子化し、コンピュータのディスプレイ上で見られるようにしたもの。 p. 52
- 「東京大学で利用できる電子ジャーナル検索」 E-JOURNAL PORTAL**と同様、東京大学で利用できる電子ジャーナルを検索できるようにした**データベース**。→**E-JOURNAL PORTAL** p. 52
- ネットマナー(Net Manner)** インターネットを安全で快適に利用するために守るべきルールやマナー。ネットワーク・エチケット、ネチケットなどともいう。 p. 42
- ヒットする(Hit)** **データベース**を検索して、適合した情報を得ること。検索の仕方が不適切ではヒットしないし、漠然とした検索ではヒット数が多すぎて有用でない。 p. 14、62
- 部局図書館(室)** 各学部や研究所に属する図書館(室)。 p. 5

- ブックポスト(Book Post)** 図書館(室)が閉まっている時間に返却する資料を入れるポスト。 p.25
- フルテキスト(Full Text)** 全文。学術論文の書誌情報のみを収録した文献データベースに対して、本文が読めるものをフルテキスト・データベースという。
- 文献データベース(-Database)** 学術情報の書誌情報を蓄積したもの。雑誌の目次や抄録を参照できるものもある。→フルテキスト p.46
- 閉架** 図書館の中で、利用者が直接資料を手には取れないスペース(書庫など)。図書館職員が資料を取り出してくる。この方式の図書館を「閉架式」と呼ぶ。→開架
- 洋書** 内容が日本語・中国語・韓国語以外の言語で書かれた資料。洋図書ともいう。日本国内で出版された英語の本は、図書館では洋書として扱われる。→和書
- 利用者コード** 学生証・職員証にある10桁の数字。各種図書館サービスを利用する際に必要となる。 p.9、p.30
- レファレンスサービス(Reference Service)** →参考調査 p.36
- ワイルドカード(Wildcard)** データベース検索の際、任意の文字列の代わりとして入力する記号。部分一致検索に用いる。 p.62
- 和書** 内容の言語が日本語・中国語・韓国語の資料。和漢書、和図書などともいう。図書館(室)によっては、和書と洋書とを分けて配置しているところがある。→洋書

図書館利用ガイド2008 日本語版 編集担当

情報リテラシー教育部会

梅谷 恵子 (社会科学研究所図書室)

筒井 明子 (生産技術研究所図書室)

中谷 実邦子 (駒場図書館)

森 恭子 (柏図書館)

和田 洋一 (文学部図書室)

オブザーバー

吉野 明美 (情報基盤センター学術情報リテラシー係)

庶務

高嶋 秀介 (総合図書館)

花岡 淳子 (総合図書館)

(五十音順)

他、さまざまな方のご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

図書館利用ガイド2008についての問い合わせ先

東京大学附属図書館情報サービス課参考調査係
(情報リテラシー教育部会庶務)

sanko@lib.u-tokyo.ac.jp

図書館利用ガイド2008

～初めて東京大学の図書館を利用する方のために～

発行日：2008年3月

編集：東京大学附属図書館情報リテラシー教育部会

発行：東京大学附属図書館・情報基盤センター

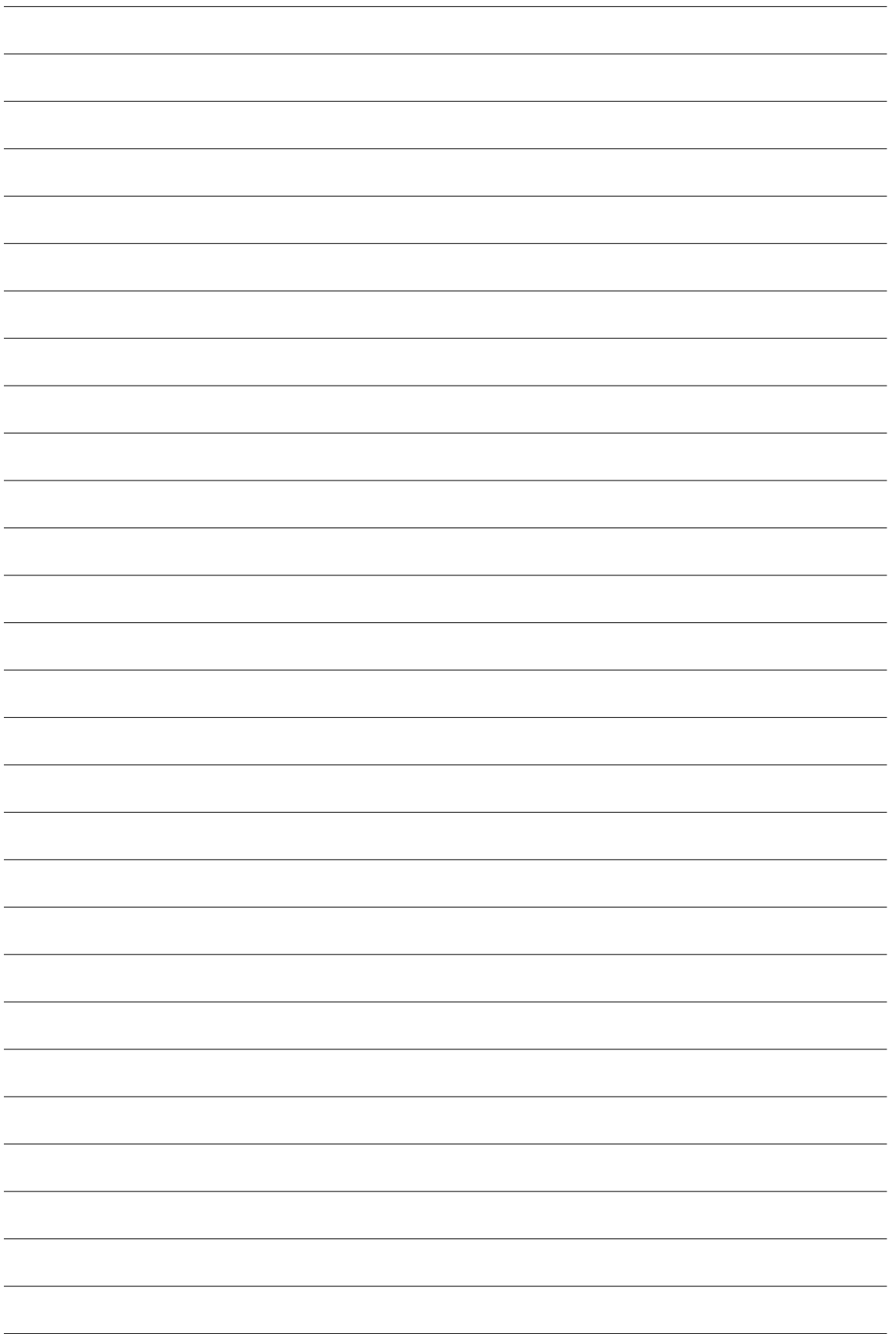
<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/>

<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

〒113-0033

東京都文京区本郷7-3-1







東京大学
蔵書検索
OPAC



附属図書館
携帯アクセス
サイト